

【公開版】

日本原燃株式会社	
資料番号	濃縮個別 01 R1
提出年月日	令和3年2月5日

加工施設（ウラン濃縮）の設工認申請全体の
関係性、網羅性に係る補足説明資料

目 次

1. 申請の全体計画.....1

添付 1 全体の設工認申請設備リスト

添付 2 設工認申請設備の全体像について

添付 3 各申請における設備の取合いについて

添付 4 今回の申請における主な変更点について

添付 5 補足説明資料に関する整理表

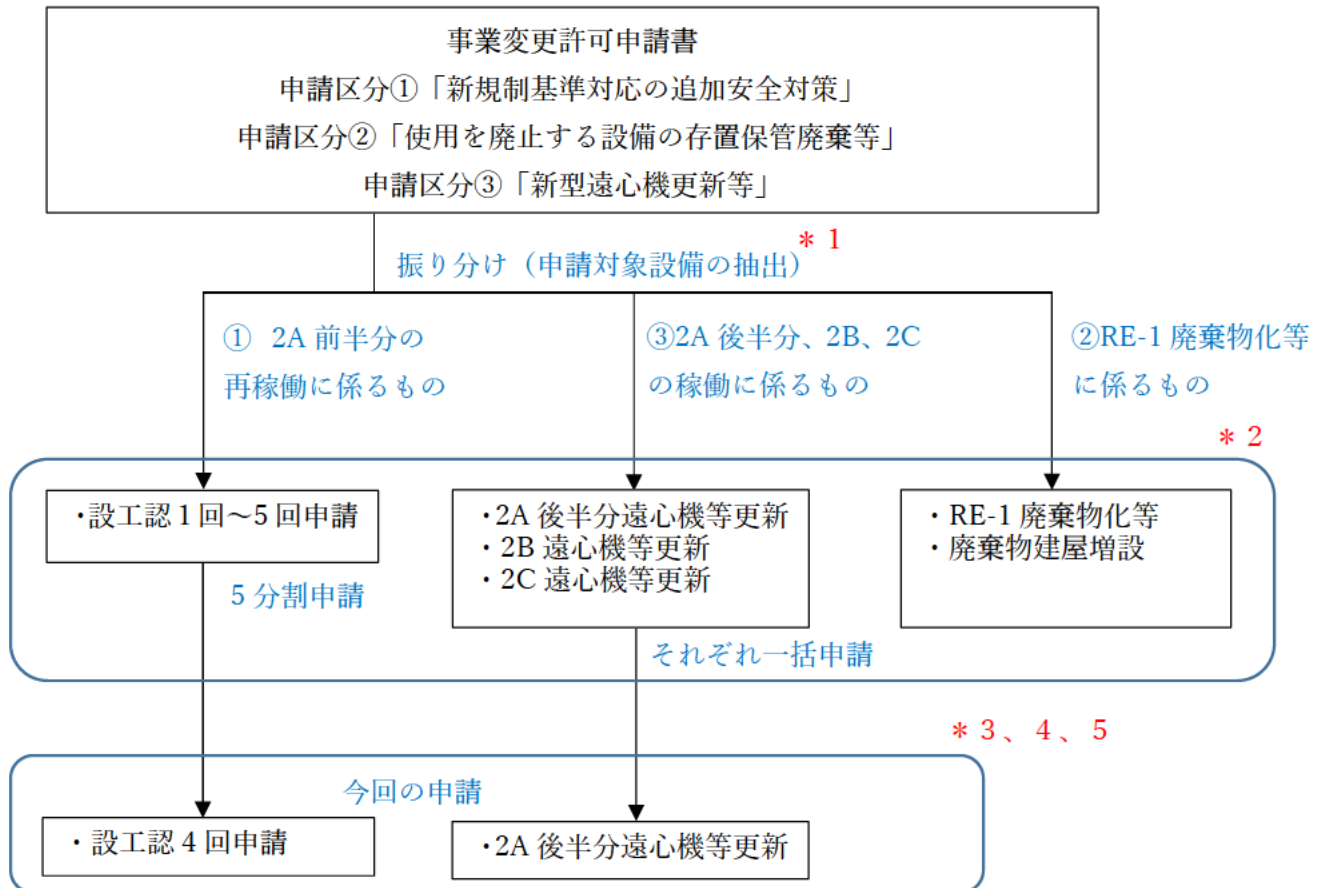
【前回提出（2021年1月20日）からの修正内容】

- ・添付 1 の設備リストに数量の欄を追加し、各機器の数量を明確化した（4～32 ページ）。また、事業変更許可申請書と設備リストの番号の紐付けのイメージを追加した（33 ページ）。
- ・添付 3 にダクトの取合い図（図 2、図 3）を追加し、今回の申請と過去の第 1 回申請、今後の第 5 回申請との取合いを明確化した（41、42 ページ）。
- ・添付 5 に補足説明資料の一覧表を追加し、今後の説明において提出する資料を明確化した（53 ページ）。

1. 申請の全体計画

加工施設(ウラン濃縮)においては、事業変更許可申請書(平成 29 年 5 月 17 日付け原規規発第 1705174 号)に示す工事計画(申請区分①～③)に基づき、設工認を申請する計画としている。

今回は、①のうち設工認 4 回申請、③のうち 2A 後半分遠心機等更新の 2 件の設工認を申請しており、今回の設工認と全体の他の設工認との関係等を以下の体系図及び関連する説明資料(添付 1～5)により整理した。なお、今回は申請概要として他申請との関係性、設備の網羅性、主な変更点を示し、次回以降に具体的設計内容を基に詳細の説明を実施する。



	資料名称	資料説明
* 1	添付 1 全体の設工認申請設備リスト	・事業変更許可申請書等の色塗りにより、抽出した申請区分①～③全体の申請設備リスト ・設備・機器毎に申請区分の振り分けを実施。
* 2	添付 2 設工認申請設備の全体像について	・申請区分①～③全体の設備をウラン濃縮工場の全体配置図上に示し、申請の全体像を示したもの
* 3	添付 3 各申請における設備の取合いについて	・今回の申請設備と 5 回申請、RE-1 廃棄物化等に係る設備との取合いを明確化したもの
* 4	添付 4 今回の申請における主な変更点について	・今回の申請において、変更となる主な内容を表に整理し、今後、重点的に説明していく必要がある内容を明確化したもの
* 5	添付 5 補足説明資料に関する整理表	・今後説明を実施する補足説明資料の概要を一覧に整理したもの

添付1 全体の設工認申請設備リスト

本リストの記載内容の説明					
施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
ロ. 農畜施設	カスケード設備	新型遠心機	機械装置類	遠心分離機 (RE-2A)	
			主配管	主要配管 (RE-2A共通)	
			主配管	主要配管 (RE-2A共通)	
			-	主要配管等の支持構造物 (RE-2A共通)	
			-	主要配管等の支持構造物 (RE-2A共通)	
			-	カバー、シート (RE-2A共通)	
			-	カバー、シート (RE-2A共通)	
			-	パージ用空室配管	
			計装設備	濃縮度測定装置	
			ポンプ	2A製品ブースタポンプ	
			機械装置類	遠心分離機 (RE-2B)	
			主配管	主要配管 (RE-2B)	
			-	主要配管等の支持構造物 (RE-2B)	
			-	パージ用空室配管 (RE-2B)	
			機械装置類	遠心分離機 (RE-2C)	
		主配管	主要配管 (RE-2C)		
		-	主要配管等の支持構造物 (RE-2C)		
		-	カバー、シート (RE-2C)		
		-	パージ用空室配管 (RE-2C)		
		金属製遠心機	機械装置類	金属製遠心分離機、主要配管 (2A後半)	
			機械装置類	金属製遠心分離機、主要配管 (2B)	
			機械装置類	金属製遠心分離機、主要配管 (2C)	
		UF6処理設備	発生・供給系	機械装置類	2号発生槽
				機械装置類	2号圧力調整槽
			製品系	容器	2号製品コールドトラップ

①事業変更許可申請書の本文、添付書類に記載のある設備・機器等を色塗りにより抽出し、網羅的に記載。

②抽出した設備について、既設か新設、耐震クラス、数量等の許認可、設計情報を記載。

既設/新設	耐震/非常設	常設/可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規制基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する376LSW/y分) ①: RE-2A ②: RE-2B, 2C	
既設	非常設	常設	第2類	1G	◎	1	機	申請済み	②			1
既設	非常設	常設	第2類	1G	◎	-	式	申請済み	②			2
既設	非常設	常設	第2類	1G	◎	-	式		①			3
既設	非常設	常設	第2類	1G	○	-	式	申請済み	③			4
既設	非常設	常設	第2類	1G	○	-	式		④			5
新設	非常設	多設	-	-	-	-	式	申請済み	③			6
新設	非常設	常設	-	-	-	-	式		①			7
既設	非常設	常設	-	-	○	-	式		④			8
既設	非常設	常設	第3類	第3類	○	2	台		④			9
既設	非常設	常設	-	-	○	2	基	撤去。既認可の仕様表対象機器であるため、発電炉と同様に撤去することを仕様表で明確にする。	①			10
新設	非常設	常設	第2類	1G	-	1	機				①	11
新設	非常設	常設	第2類	1G	-	-	式				①	12
既設	非常設	常設	第2類	1G	○	-	式				①	13
新設					-	-					①	14
新設					-	1					②	15
新設					-	-					②	16
既設					○	-					②	17
新設					-	-					②	18
既設	非常設	常設	-	-	○	-	式				②	19
新設	非常設	常設	第2類	1G	-	1	機				②	20
新設	非常設	常設	第2類	1G	-	-	式				②	21
既設	非常設	常設	第2類	1G	○	-	式				②	22
新設	非常設	常設	-	-	-	-	式				②	23
既設	非常設	常設	-	-	○	-	式				②	24
既設	非常設	常設	-	-	◎	1	台、式	撤去。申請済み	③			25
既設	非常設	常設	-	-	◎	1	台、式	撤去。既認可の仕様表対象機器であるため、発電炉と同様に撤去することを仕様表で明確にする。	②			26
既設	非常設	常設	-	-	◎	1	台、式	同上	②			27
既設	非常設	常設	第1類	1G	◎	7	基	子台車含む	④			28
既設	非常設	常設	第2類	1G	◎	1	基		④			29
既設	非常設	常設	第1類	1G	◎	4	基		④			30

③既認可の設工認で仕様表対象としていれば「◎」、適合説明、図面等に記載があれば「○」、記載がなければ「-」を記載。

④機器に含まれる付属品の情報、申請対象外とする場合の理由等を記載。

⑤許可の申請区分「(1)新規制基準の追加安全対策」、「(2)使用を廃止する設備の存置保管廃棄等」、「(3)新型遠心機更新等」のいずれに該当するか記載。
欄内の丸数字は以下に対応
・(1)欄の①~⑤:1~5回申請
・(3)欄の①:RE-2A、②:RE-2B,2C

設工認申請設備リスト(1/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名			
ロ、濃縮施設	カスケード設備	新型遠心機	機械装置類	遠心分離機 (RE- ■■■■)			
			主配管	主要配管 (RE- ■■■■)			
			主配管	主要配管 (RE-2A共通)			
			-	主要配管等の支持構造物 (RE- ■■■■)			
			-	主要配管等の支持構造物 (RE-2A共通)			
			-	カバー、シート (RE- ■■■■)			
			-	カバー、シート (RE-2A共通)			
			-	バージ用窒素配管			
			計装設備	濃縮度測定装置			
			ポンプ	2A製品ブースタポンプ			
			機械装置類	遠心分離機 (RE- ■■■■)			
			主配管	主要配管 (RE- ■■■■)			
			-	主要配管等の支持構造物 (RE- ■■■■)			
			-	カバー、シート (RE- ■■■■)			
			機械装置類	遠心分離機 (RE-2B)			
			主配管	主要配管 (RE-2B)			
			-	主要配管等の支持構造物 (RE-2B)			
			-	カバー、シート (RE-2B)			
			-	バージ用窒素配管 (RE-2B)			
			機械装置類	遠心分離機 (RE-2C)			
			主配管	主要配管 (RE-2C)			
			-	主要配管等の支持構造物 (RE-2C)			
			-	カバー、シート (RE-2C)			
			-	バージ用窒素配管 (RE-2C)			
				UF6処理設備	発生・供給系	機械装置類	金属胴遠心分離機、主要配管 (2A後半)
						機械装置類	金属胴遠心分離機、主要配管 (2B)
						機械装置類	金属胴遠心分離機、主要配管 (2C)
				製品系	発生・供給系	機械装置類	2号発生槽
						機械装置類	2号圧力調整槽
					容器	2号製品コールドトラップ	
		機械装置類	2号製品回収槽				

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有 無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規制基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	■	機	申請済み	③			1
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	-	式	申請済み	③			2
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	-	式		④			3
既設	非安重	常設	第2類	1G	○	-	式	申請済み	③			4
既設	非安重	常設	第2類	1G	○	-	式		④			5
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式	申請済み	③			6
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			7
既設	非安重	常設	-	-	○	-	式		④			8
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	2	台		④			9
既設	非安重	常設	-	-	○	2	基	撤去。既認可の仕様表対象機器であるため、発電炉と同様に撤去することを仕様表で明確にする。	④			10
新設	非安重	常設	第2類	1G	-	■	機				①	11
新設	非安重	常設	第2類	1G	-	-	式				①	12
既設	非安重	常設	第2類	1G	○	-	式				①	13
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式				①	14
新設	非安重	常設	第2類	1G	-	■	機				②	15
新設	非安重	常設	第2類	1G	-	-	式				②	16
既設	非安重	常設	第2類	1G	○	-	式				②	17
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式				②	18
既設	非安重	常設	-	-	○	-	式				②	19
新設	非安重	常設	第2類	1G	-	■	機				②	20
新設	非安重	常設	第2類	1G	-	-	式				②	21
既設	非安重	常設	第2類	1G	○	-	式				②	22
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式				②	23
既設	非安重	常設	-	-	○	-	式				②	24
既設	非安重	常設	-	-	◎	■、-	台、式	撤去。申請済み	③			25
既設	非安重	常設	-	-	◎	■、-	台、式	撤去。既認可の仕様表対象機器であるため、発電炉と同様に撤去することを仕様表で明確にする。			②	26
既設	非安重	常設	-	-	◎	■、-	台、式	同上			②	27
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	7	基	子台車含む	④			28
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		④			29
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	4	基		④			30
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	4	基	子台車含む	④			31

設工認申請設備リスト(2/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
		廃品系	容器	2A廃品コールドトラップ
			容器	2号廃品コールドトラップ(RE-2B、2C)
			機械装置類	2号廃品回収槽
		捕集排気系	容器	2号捕集排気系ケミカルトラップ (NaF)
			容器	2号捕集排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)
			ポンプ	2号捕集排気系ロータリポンプ
		カスケード排気系(CS系)	ポンプ	2Aカスケード排気系ブースタポンプ (CS系)
			容器	2Aカスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CS系)
			容器	2Aカスケード排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃) (CS系)
			ポンプ	2Aカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)
			ポンプ	2号カスケード排気系ブースタポンプ(RE-2B、2C) (CS系)
			容器	2号カスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (RE-2B、2C) (CS系)
			容器	2号カスケード排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃) (RE-2B、2C) (CS系)
			ポンプ	2号カスケード排気系ロータリポンプ(RE-2B、2C) (CS系)
			ポンプ	2号カスケード排気系ブースタポンプ (CB系)
		カスケード排気系(CB系)	容器	2号カスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CB系)
			容器	2号カスケード排気系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃) (CB系)
			ポンプ	2号カスケード排気系ロータリポンプ (CB系)
			ポンプ	2号カスケード排気系ブースタポンプ (CB系)
		一般バージ系	容器	2号一般バージ系コールドトラップ
			ポンプ	2号一般バージ系ブースタポンプ
			容器	2号一般バージ系ケミカルトラップ (NaF)
			容器	2号一般バージ系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)
			ポンプ	2号一般バージ系ロータリポンプ
		その他	主配管	主要配管
			-	主要配管以外の配管
			-	カバー、シート
			-	バージ用窒素配管
			-	主要配管の支持構造物
			-	主要配管以外の配管の支持構造物
			-	冷凍機ユニット、温水ユニット、電気ヒーター
			-	2号カスケード排気系補助ロータリポンプ

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B、2C	
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	4	基		④			32
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	8	基				②	33
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	14	基	子台車含む	④			34
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基	ウラン検出器含む	④			35
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	2	基		④			36
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		④			37
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基		④			38
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基	ウラン検出器含む	④			39
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	2	基		④			40
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		④			41
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基				②	42
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	4	基	ウラン検出器含む			②	43
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	4	基				②	44
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基				②	45
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基		④			46
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基	ウラン検出器含む	④			47
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	2	基		④			48
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		④			49
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	3	基		④			50
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	4	基		④			51
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	4	基	ウラン検出器含む	④			52
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	4	基		④			53
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	4	基		④			54
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	◎	1	式		④			55
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式		④			56
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		④			57
既設	非安重	常設	-	-	○	1	式		④			58
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	○	1	式		④			59
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式		④			60
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	インターロック動作端	④			61
既設	非安重	常設	-	-	-	4	基	撤去。許可、既認可になく、安全に係らない生産系の設備であるため申請対象外とし撤去				62

設工認申請設備リスト(3/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名		
均質・ブレンディング設備			主配管	主要配管(RE-2B、2C)		
			-	主要配管以外の配管(RE-2B、2C)		
			-	カバー、シート(RE-2B、2C)		
	均質・ブレンディング系	均質・ブレンディング系	機械装置類	2号均質槽		
			機械装置類	2号製品シリング槽		
			機械装置類	2号原料シリング槽		
			機械装置類	2号サンプル小分け装置		
			計装設備	2号工程用モニタ		
			フィルタ	2号局所排気装置		
			容器	中間製品容器		
			均質バージ系	均質バージ系	容器	2号均質バージ系コールドトラップ
					容器	2号減圧槽
					容器	2号均質バージ系ケミカルトラップ (NaF)
					容器	2号均質バージ系ケミカルトラップ (Al ₂ O ₃)
					ポンプ	2号均質バージ系プースタポンプ
					ポンプ	2号均質バージ系ロータリポンプ
			その他	その他	主配管	主要配管
					-	主要配管以外の配管
	-	主要配管の支持構造物				
	-	主要配管以外の配管の支持構造物				
	-	カバー、シート				
	-	バージ用窒素配管				
	-	計量シリンダ				
	-	サンプルシリンダ				
	-	サンプルチューブ				
	-	冷凍機ユニット、温水ユニット、電気ヒータ				
	高周波電源設備	新型遠心機駆動用			電気設備	高周波インバータ装置
					電気設備	高周波インバータ装置
			電気設備	2B高周波インバータ装置		
			電気設備	2C高周波インバータ装置		
		金属胴遠心機駆動用	電気設備	金属胴用 高周波インバータ装置		

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B、2C	
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	◎	1	式			②		63
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式			②		64
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式			②		65
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	6	基	防護カバー、子台車含む	⑤			66
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	6	基	子台車含む	⑤			67
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	子台車含む	⑤			68
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基	フード含む	⑤			69
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基		⑤			70
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			71
既設	非安重	可搬	-	-	◎	45	本		⑤			72
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基		⑤			73
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基		⑤			74
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	4	基	ウラン検出器含む	⑤			75
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	4	基		⑤			76
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基		⑤			77
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	4	基		⑤			78
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	◎	1	式	配管カバー含む	⑤			79
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式		⑤			80
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	○	1	式		⑤			81
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式		⑤			82
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			83
既設	非安重	常設	-	-	○	1	式		⑤			84
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	必要個数をまとめて一式として取り扱う	⑤			85
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	必要個数をまとめて一式として取り扱う	⑤			86
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	必要個数をまとめて一式として取り扱う	⑤			87
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	インターロック動作端	⑤			88
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	台	申請済み	③			89
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	台			①		90
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	台			②		91
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	台			②		92
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	撤去。申請済み	③			93

設工認申請設備リスト(4/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
へ、核燃料物質の貯蔵施設	貯蔵設備	-	容器	原料シリンダ (ANSI又はISO規格 48Y)
			容器	製品シリンダ (ANSI又はISO規格 30B)
			容器	廃品シリンダ (ANSI又はISO規格 30B)
			容器	廃品シリンダ (ANSI又はISO規格 48Y)
			容器	付着ウラン回収容器
			機械装置類	原料シリンダ置台 (充填)
			機械装置類	製品シリンダ置台 (充填)
			機械装置類	廃品シリンダ置台 (充填)
			機械装置類	中間製品容器置台
			機械装置類	付着ウラン回収容器置台
	搬送設備	-	搬送設備	天井走行クレーン A
			搬送設備	天井走行クレーン B
			搬送設備	天井走行クレーン C
			搬送設備	天井走行クレーン D
			搬送設備	天井走行クレーン E
			搬送設備	天井走行クレーン G
			搬送設備	天井走行クレーン H
			搬送設備	天井走行クレーン I
			搬送設備	天井走行クレーン J
			搬送設備	天井走行クレーン K
			搬送設備	天井走行クレーン L
			搬送設備	天井走行クレーン M
			搬送設備	天井走行クレーン N
			搬送設備	天井走行クレーン O
			搬送設備	天井走行クレーン P
			搬送設備	均質室天井走行クレーン
			搬送設備	2号発回均質室天井走行クレーン
			搬送設備	シリンダ搬出入台車
			搬送設備	シリンダ搬送台車
			-	走行レール (台車)
-	ターンテーブル (台車)			

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	可搬	-	-	◎	228	本		⑤			94
既設	非安重	可搬	-	-	◎	300	本		⑤			95
既設	非安重	可搬	-	-	◎				⑤			96
既設	非安重	可搬	-	-	◎	1222	本	中間サドル含む	⑤			97
既設	非安重	可搬	-	-	◎	36	本		⑤			98
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	228	組		⑤			99
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	300	組		⑤			100
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	750	組		⑤			101
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	46	組		⑤			102
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	36	組	許可に基づき、製品シリンダ置台300組のうち12組を付着ウラン回収容器置台と兼用することも申請	⑤			103
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			104
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			105
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			106
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			107
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			108
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			109
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			110
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			111
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			112
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			113
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			114
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			115
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			116
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			117
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			118
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			119
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	吊り具含む	⑤			120
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	1	台		⑤			121
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	5	台		⑤			122
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式	レールの機能を喪失しても、生産のためのシリンダ搬送ができないだけであり、安全機能に係らない。				123
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式	ターンテーブルの機能を喪失しても、生産のためのシリンダ搬送ができないだけであり、安全機能に係らない。				124

設工認申請設備リスト(5/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
ト、放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄設備	1号中間室系	送・排風機	1AB中間室系送風機
			送・排風機	1CD中間室系送風機
			送・排風機	1号中間室系排風機
		1号発生回収室系	送・排風機	1号発生回収室系送風機
			送・排風機	1号発生回収室系還気送風機
			送・排風機	管理廃水処理室送風機
			送・排風機	1号発生回収室系排風機
		1号均質室系	送・排風機	1号均質室系送風機
			送・排風機	1号均質室系還気送風機
			送・排風機	分析室送風機
			送・排風機	1号均質室系排風機
		2号発回均質棟系	送・排風機	2号発回均質棟系送風機
			送・排風機	2号発回均質棟系排風機
		1号発生回収室系	フィルタ	1号発生回収室系排気フィルタユニット
			フィルタ	1号発生回収室系還気フィルタユニット
		1号中間室系	フィルタ	1号中間室系排気フィルタユニット
		1号均質室系	フィルタ	1号均質室系排気フィルタユニット
			フィルタ	1号均質室系還気フィルタユニット
		2号発回均質棟系	フィルタ	2号発回均質棟系排気フィルタユニット
		1号均質室系	フィルタ	1号局所排気装置
			フィルタ	1号局所排気フィルタユニット
			送・排風機	1号局所排風機
		2号発回均質棟系	フィルタ	2号局所排気フィルタユニット
			送・排風機	2号局所排風機
		その他	主配管	1号給気ダクト
			主配管	2号給気ダクト
			主配管	1号還気ダクト
			主配管	1号局所排気ダクト
			主配管	2号局所排気ダクト
			主配管	1号排気ダクト
			主配管	2号排気ダクト
			-	1号給気ダクトの支持構造物
		-	2号給気ダクトの支持構造物	

既設/新設	安重/非安重	常設/可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			125
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			126
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	3 (内予備1)	基		④			127
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			128
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2 (内予備1)	基		④			129
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			130
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2 (内予備1)	基		④			131
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			132
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	2 (内予備1)	基		④			133
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			134
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	2 (内予備1)	基		④			135
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2 (内予備1)	基		④			136
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	2 (内予備1)	基		④			137
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	13 (内予備1)	基		④			138
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	16 (内予備1)	基		④			139
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	12 (内予備1)	基		④			140
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	14 (内予備1)	基		④			141
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	13 (内予備1)	基		④			142
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	13 (内予備1)	基		④			143
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		④			144
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2 (内予備1)	基		④			145
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2 (内予備1)	基		④			146
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2 (内予備1)	基		④			147
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2 (内予備1)	基		④			148
既設	非安重	常設	第1,3類	第1,3類	-	-	式	ダンパ含む	④			149
既設	非安重	常設	第1,3類	第1,3類	-	-	式	ダンパ含む	④			150
既設	非安重	常設	第1,2,3類	第1,2,3類	◎	-	式	ダンパ含む	④			151
既設	非安重	常設	第1,3類	第1,3類	◎	-	式	ダンパ含む	④			152
既設	非安重	常設	第1,3類	第1,3類	◎	-	式	ダンパ含む	④			153
既設	非安重	常設	第1,2,3類	第1,2,3類	◎	-	式	ダンパ含む	④			154
既設	非安重	常設	第1,2類	第1,2類	◎	-	式	ダンパ含む	④			155
既設	非安重	常設	第1,3類	第1,3類	-	-	式		④			156
既設	非安重	常設	第1,3類	第1,3類	-	-	式		④			157

設工認申請設備リスト(6/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
			-	1号還気ダクトの支持構造物
			-	1号局所排気ダクトの支持構造物
			-	2号局所排気ダクトの支持構造物
			-	1号排気ダクトの支持構造物
			-	2号排気ダクトの支持構造物
			-	排気口
			容器	IF ₂ ボンベ (保管廃棄用)
			-	除湿機
			計装設備	差圧計
	液体廃棄物の廃棄設備	管理廃水処理設備	容器	洗缶廃水貯槽
容器			凝集槽	
機械装置類			管理廃水処理脱水機	
容器			脱水ろ液タンク	
容器			分析廃水ビット	
容器			第1 廃水調整ビット	
容器			第1 反応タンク	
容器			第2 反応タンク	
容器			凝集沈殿槽	
容器			汚泥タンク	
容器			凝沈処理水ビット	
容器			砂ろ過塔	
容器			管理廃水処理第1 活性炭吸着塔	
容器			マイクロフィルタ	
容器			ろ過器循環タンク	
容器			ろ過器	
容器			ろ過器逆洗タンク	
容器			ろ過水pH調整タンク	
容器			ろ過器処理水タンク	
容器			弗素吸着塔	
容器			ウラン吸着塔	
容器			イオン交換樹脂塔	
容器			中和タンク	
容器			第1 処理水ビット	

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第1, 2, 3類	第1, 2, 3類	-	1	式		④			158
既設	非安重	常設	第1, 3類	第1, 3類	-	1	式		④			159
既設	非安重	常設	第1, 3類	第1, 3類	-	1	式		④			160
既設	非安重	常設	第1, 2, 3類	第1, 2, 3類	-	1	式		④			161
既設	非安重	常設	第1, 2類	第1, 2類	-	1	式		④			162
既設	非安重	常設	-	-	○	-	-		④			163
既設	非安重	可搬	-	-	◎	27	本			○		164
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	室内の空調用(除湿)であり、閉じ込め等の安全機能へ影響しない。				165
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	第1種管理区域の排気機能維持の検出器として、設工認の設備リストに記載する。	④			166
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	4	基		⑤			167
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		⑤			168
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		⑤			169
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		⑤			170
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			171
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基	連通管含む	⑤			172
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			173
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			174
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			175
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			176
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基	連通管含む	⑤			177
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			178
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			179
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			180
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			181
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			182
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			183
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			184
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			185
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			186
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			187
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		⑤			188
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			189
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基	連通管含む	⑤			190

設工認申請設備リスト(7/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
			容器	再生廃液ビット
			容器	手洗廃水ビット
			容器	第2 廃水調整ビット
			容器	管理廃水処理第2 活性炭吸着塔
			容器	第2 処理水ビット
			ポンプ	凝集槽送水ポンプ
			ポンプ	脱水機凝集液ポンプ
			ポンプ	脱水ろ液ポンプ
			ポンプ	分析廃水ポンプ
			ポンプ	第1 反応タンク送水ポンプ
			ポンプ	管理廃水処理脱水機送泥ポンプ
			ポンプ	砂ろ過塔送水ポンプ
			ポンプ	ろ過器送水ポンプ
			ポンプ	ろ過器逆洗ポンプ
			ポンプ	弗素吸着塔送水ポンプ
			ポンプ	第1 処理水ポンプ
			ポンプ	再生廃液ポンプ
			ポンプ	吸着塔送水ポンプ
			ポンプ	第2 処理水ポンプ
			容器	2号発回均質室廃水ビット1
			容器	2号発回均質室廃水ビット2
			容器	2号発回均質室廃水ビット3
			容器	2号発回均質室廃水ビット4
			主配管	主要放射性廃水配管（高放射性廃水系）
			主配管	主要放射性廃水配管（上記以外）
			建物・構築物	液体廃棄物保管廃棄区画（中央操作棟）
			建物・構築物	液体廃棄物保管廃棄区画（2号発回均質棟）
			建物・構築物	堰
			-	主要放射性廃水配管の支持構造物
			機械装置類	ドライクリーニング装置
	その他		-	排水口
			機械装置類	IF5ボンベ置台

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基	連通管含む	⑤			191
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			192
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基	連通管含む	⑤			193
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		⑤			194
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基	連通管含む	⑤			195
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		⑤			196
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		⑤			197
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			198
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		⑤			199
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		⑤			200
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			201
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			202
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			203
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			204
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			205
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			206
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			207
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		⑤			208
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基		⑤			209
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			210
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			211
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			212
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基		⑤			213
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	-	式		⑤			214
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	-	式		⑤			215
既設	非安重	常設	-	-	◎	-	-	廃棄区画寸法が対象となるが、発電炉において要目表対象としていないため、基本設計方針とする	⑤			216
既設	非安重	常設	-	-	◎	-	-	同上	⑤			217
既設	非安重	常設	第2類	第2類	○	-	式		⑤			218
既設	非安重	常設	第2,3類	第2,3類	-	-	式		⑤			219
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	台	撤去。既認可の仕様表対象機器を撤去するため、発電炉と同様に仕様表により撤去することを明確化する。	⑤			220
既設	非安重	常設	-	-	○	-	-		⑤			221
既設	非安重	常設	-	-	◎	215	基	ドレンパン含む		○		222

設工認申請設備リスト(8/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
固体廃棄物の廃棄設備	区画	建物・構築物	固体廃棄物保管廃棄区画 (既設)	
			固体廃棄物保管廃棄区画 (新設: Bウラン濃縮廃棄物建屋)	
			固体廃棄物保管廃棄区画 (RE-1設備存置保管廃棄)	
			固体廃棄物保管廃棄区画の解除 (旧許可における金属同遠心機の一時的な保管廃棄場所)	
		固体廃棄物用容器	-	200 ドラム缶
			-	2000 ドラム缶
		IF ₇ 発生・供給系	機械装置類	IF ₇ ポンプ発生槽
			容器	IF ₇ 圧力調整槽
		回収系	容器	回収系混合ガスコールドトラップ
			容器	回収系IF ₇ コールドトラップ
			機械装置類	IF ₇ 回収系ポンプ回収槽
			機械装置類	回収系UF6回収槽
			容器	回収系ケミカルトラップ (NaF)
			機械装置類	IF5回収系ポンプ回収槽
		IF ₇ 循環系	機械装置類	IF ₇ 循環コンプレッサ
		排気系	容器	排気系ケミカルトラップ (NaF)
			容器	排気系ケミカルトラップ (A1203)
			ポンプ	排気系ロータリポンプ
		バージ系	容器	バージ系IF ₇ コールドトラップ
			容器	バージ系ケミカルトラップ (NaF)
			容器	バージ系第1段ケミカルトラップ (A1203)
			容器	バージ系第2段ケミカルトラップ (A1203)
			ポンプ	バージ系ブースタポンプ
			ポンプ	バージ系ロータリポンプ
		その他	主配管	主要配管 (共通 既設)
			主配管	主要配管 (RE-1回収用 増設分)
			主配管	主要配管 (RE-1回収用 既設)
			-	主要配管以外の配管
			-	主要配管の支持構造物
			-	主要配管以外の配管の支持構造物
			-	カバー、シート
			-	バージ用窒素配管
			-	冷凍機ユニット、温水ユニット、電気ヒータ

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤: 1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①: RE-2A ②: RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	○	-	-	廃棄区画寸法が対象となるが、発電炉において要目表対象としていないため、基本設計方針とする。	⑤			223
新設	非安重	常設	-	-	-	-	-	同上		○		224
新設	非安重	常設	-	-	-	-	-	同上		○		225
既設	非安重	常設	-	-	○	-	-	既認可の保管廃棄区画の解除を添付書類に記載	⑤			226
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	固縛対象	⑤			227
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	固縛対象	⑤			228
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基			○		229
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基			○		230
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	3	基			○		231
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	3	基			○		232
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基			○		233
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	搬送台車含む		○		234
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	ウラン検出器含む		○		235
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	基			○		236
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基			○		237
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基	ウラン検出器含む		○		238
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	基	冷却用ジャケット含む		○		239
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	基			○		240
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	1	基			○		241
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基	ウラン検出器含む		○		242
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基	冷却用ジャケット含む		○		243
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	2	基	冷却用ジャケット含む		○		244
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	2	基			○		245
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2	基			○		246
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	◎	-	式			○		247
新設	非安重	常設	第1,2類	1G	◎	-	式			○		248
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	◎	-	式			○		249
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	-	式			○		250
既設	非安重	常設	第1,2類	1G	○	-	式			○		251
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	-	式			○		252
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式			○		253
既設	非安重	常設	-	-	○	-	式			○		254
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	-	式	インターロック動作端		○		255

設工認申請設備リスト(9/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名		
チ、放射線管理施設	放射線監視・測定設備	放射線監視・測定設備	計装設備	排気用HFモニタA		
			計装設備	排気用HFモニタB		
			計装設備	発生回収室換気用モニタ		
			計装設備	均質室換気用モニタ		
			機械装置類	エアスニッフャ		
			機械装置類	サーベイメータ		
			機械装置類	積算線量計		
			機械装置類	ダストサンプラ		
			機械装置類	可搬式HF検知警報装置		
			計装設備	HFセンサ		
			計装設備	排気用モニタA		
			計装設備	排気用モニタB		
			計装設備	モニタリングポスト		
			試料分析関係設備	機械装置類	放射能測定装置	
		個人管理用測定設備	機械装置類	個人線量計		
		出入管理関係設備	機械装置類	ゲート		
			機械装置類	退出モニタ		
			機械装置類	サーベイメータ		
			機械装置類	シャワー		
		その他の放射線防護設備	機械装置類	放射線防護具類		
		-	-	臨界警報装置(γ線検出器)		
		放出管理分析設備	機械装置類	放射能測定装置		
		試料分析関係設備	機械装置類	放射能測定装置		
			機械装置類	気象観測機器		
			機械装置類	放射能観測車		
		リ、その他の加工施設	非常用設備	自動火災報知設備	計装設備	自動火災報知設備
					計装設備	自動火災報知設備(均質槽防護カバー内の感知器の新設)
					計装設備	自動火災報知設備(新設:Bウラン濃縮廃棄物建屋)
			-	計装設備	温度センサ	
			消火設備	機械装置類	消火器	
				機械装置類	消火器(新設:Bウラン濃縮廃棄物建屋)	
				機械装置類	消火設備	
機械装置類	屋外消火栓設備					
機械装置類	屋外消火栓設備					

既設/新設	安重/非安重	常設/可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規制基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①:RE-2A ②:RE-2B,2C	
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	台		④			256
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	台		④			257
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	台		④			258
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	台		④			259
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	-	式		④			260
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式		④			261
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			262
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式		④			263
新設	非安重	可搬	-	-	-	-	式		④			264
既設	非安重	常設	第1類	1G	-	30	台		⑤			265
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	1	台		⑤			266
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	1	台		⑤			267
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	3	台		④			268
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			269
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式		④			270
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			271
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			272
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	設工認の設備リストでは、放射線監視・測定設備のサーベイメータを一つにまとめて記載する	④			273
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			274
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式		④			275
既設	非安重	常設	-	-	○	-	式	規則要求(臨界)に該当しないため、設置していることのみを基本設計方針に記載	④			276
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式	設工認の設備リストでは放射能測定装置を一つにまとめて記載する	④			277
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式	設工認の設備リストでは放射能測定装置を一つにまとめて記載する	④			278
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式		④			279
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	台		④			280
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	-	式	申請済み	③			281
新設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	-	式	警報機能等が対象となるが、発電炉において要目表対象としていないため、基本設計方針とする	⑤			282
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	-	式	同上		○		283
新設	非安重	常設	第1類	1G	-	-	式		⑤			284
既設	非安重	可搬	-	-	◎	-	式		④			285
新設	非安重	可搬	-	-	-	-	式			○		286
既設	非安重	常設	-	-	◎	-	式		④			287
既設	非安重	常設	-	-	◎	-	式		④			288

設工認申請設備リスト(10/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
			機械装置類	遠隔消火設備	
			-	火災防護板	
			容器	防火水槽	
			機械装置類	防火壁	
			機械装置類	防火扉	
			機械装置類	防火シャッター	
			-	防火帯	
			-	防火区画(新設: Bウラン濃縮廃棄物建屋)	
			-	難燃性ケーブル	
			非常用電源設備	電気設備	ディーゼル発電機
			電気設備	1号無停電電源装置	
			電気設備	2号無停電電源装置	
			電気設備	直流電源設備(蓄電池盤)	
			電気設備	直流電源設備(充電器盤)	
			電気設備	1号直流電源設備(蓄電池盤)	
			電気設備	1号直流電源設備(充電器盤)	
			電気設備	2号直流電源設備(蓄電池盤)	
			電気設備	2号直流電源設備(充電器盤)	
			-	ディーゼル発電機制御盤	
			-	燃料サービスタンク	
	-	屋外軽油タンク			
	-	燃料移送ポンプ			
	-	燃料配管			
	-	ディーゼル発電機を自動起動させる機能(遮断器、継電器等)			
	-	ディーゼル発電機補機系統(加熱器)			
	-	ディーゼル発電機補機系統(その他)			
	-	非常用高圧母線			
	核燃料物質の検査設備			機械装置類	質量分析装置
				機械装置類	高周波プラズマ発光分光分析装置
				機械装置類	スクラバ付きドラフトチェンバ
				機械装置類	カリフォルニア型フード
				機械装置類	サンプル保管戸棚

既設/新設	安重/非安重	常設/可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤: 1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①: RE-2A ②: RE-2B, 2C	
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式		⑤			289
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式	冷凍機ユニットに貼り付ける石膏ボードであり、設備ではない	④			290
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	設置個数をまとめて一式として取り扱う	④			291
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	-	-		①、②、③			292
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式		①、②、③			293
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式		①、②、③			294
新設	非安重	常設	-	-	○	-	-	申請済み	③			295
新設	非安重	常設	-	-	-	-	-			○		296
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式		②、③、④、⑤	○	①、②	297
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	2	基	申請済み	②			298
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	4	台		④			299
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	6	台		④			300
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	2	台		④			301
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	3	台		④			302
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	台	撤去。本機器が撤去され直流電源設備(蓄電池盤)に機能が統合される。統合されることを仕様表で示す。	④			303
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	台	撤去。本機器が撤去され直流電源設備(充電器盤)に機能が統合される。統合されることを仕様表で示す。	④			304
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	台	撤去。本機器が撤去され直流電源設備(蓄電池盤)に機能が統合される。統合されることを仕様表で示す。	④			305
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	台	撤去本機器が撤去され直流電源設備(充電器盤)に機能が統合される。統合されることを仕様表で示す。	④			306
既設	非安重	常設	第2類	第2類	-	2	基	申請済み	②			307
既設	非安重	常設	第2類	第2類	-	2	基	同上	②			308
既設	非安重	常設	第2類	第2類	-	2	基	同上	②			309
既設	非安重	常設	第2類	第2類	-	2	基	同上	②			310
既設	非安重	常設	第2類	第2類	-	1	式	同上	②			311
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	②			312
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	②			313
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	②			314
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	②			315
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	2	台	同上	①			316
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	台	同上	①			317
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	14	台	同上	①			318
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	台	同上	①			319
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	台		⑤			320

設工認申請設備リスト(11/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
核燃料物質の計量設備 その他の主要な設備	-	-	主配管	主要分析ダクト
			機械装置類	発光分光装置
			機械装置類	高周波プラズマ質量分析装置
			機械装置類	赤外分光分析装置
			機械装置類	分析室流し台
			-	吸光光度計
	核燃料物質の計量設備	-	機械装置類	秤量計
	その他の主要な設備	管理廃水処理設備	-	試薬貯留タンク
			-	送液ポンプ
		洗缶設備	機械装置類	洗缶架台
			-	洗缶蒸気発生器
			-	洗缶排気ブロー
			-	洗缶ケミカルトラップ
			-	洗缶排気用モニタ
			-	洗缶空気加熱器
			-	洗缶水圧試験廃水ポンプ
			-	洗缶凝縮器廃水ポンプ
			-	洗缶廃水ポンプ
			主配管	チェーンブロック
		除染設備	機械装置類	除染ハウス
			フィルタ	除染排気処理装置
			送・排風機	除染排風機
			主配管	主要除染ダクト
			機械装置類	ドライクリーニング装置
			機械装置類	チェーンブロック
		通信連絡設備	機械装置類	ページング装置
			機械装置類	所内携帯電話
	機械装置類		業務用無線設備	
	建物・構築物		緊急時電話回線	
	機械装置類		ファクシミリ装置	
	機械装置類		携帯電話	
	機械装置類		衛星電話	

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有 無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	申請済み	①			321
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	台	同上	①			322
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	台	同上	①			323
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	台	同上	①			324
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	2	台	同上	①			325
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上	①			326
既設	非安重	常設	第1類	第1類	◎	2	台		⑤			327
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	核燃料物質を取り扱わないタンク、ポンプであり、閉じ込め等の安全機能に係らない				328
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				329
既設	非安重	常設	第2類	1G	◎	1	基		⑤			330
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			331
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			332
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			333
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			334
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			335
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			336
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			337
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基		⑤			338
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	設計、工事を伴わない汎用の可搬式の資機材であり、保安規定または下部要領で管理				339
既設	非安重	常設	第3類	第3類	◎	1	式		⑤			340
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	基		⑤			341
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	基		⑤			342
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	1	式		⑤			343
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	台	・既認可の仕様表対象機器を撤去するため、発電炉と同様に仕様表により撤去することを明確化する ・設工認の設備リストでは、管理廃水処理設備のドライクリーニング装置を一つにまとめて記載する	⑤			344
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	設計、工事を伴わない汎用の可搬式の資機材であり、保安規定または下部要領で管理				345
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			346
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式		⑤			347
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式		⑤			348
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式		⑤			349
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式		⑤			350
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式		⑤			351
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式		⑤			352

設工認申請設備リスト(12/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
		緊急時対策所等	建物・構築物	緊急時対策所（事業部対策本部室）	
			建物・構築物	中央制御室	
			-	中央制御室送排風機	
		不法侵入防止設備	-	立入制限区域フェンス	
			-	出入管理装置	
			-	██████████	
		安全避難通路等設備	-	安全避難通路	
			機械装置類	可搬式照明	
			機械装置類	誘導灯	
			機械装置類	非常用照明	
		計測制御設備及び電気設備	-	計測制御設備及び電気設備（インターロック除く）	
		ユーティリティ設備	-	オイルヤード内重油タンク	
			-	補助建屋内重油タンク	
			-	屋外工水タンク	
			-	計装空気系統	
			-	バードスクリーン（外気取入口）	
			-	取水設備	
		溢水防護設備	機械装置類	遮断弁	
			-	ユーティリティ配管類	
			機械装置類	被水防護板	
			建物・構築物	堰	
			-	扉（ノンエアタイト）	
		竜巻防護設備	建物・構築物	防護板等	
		避雷設備	-	避雷設備	
		排水設備	-	排水設備	
		重大事故等対処	建物・構築物	貯水槽	
		その他	-	地震警報装置	
		建物	-	建物・構築物	ウラン濃縮建屋 中央操作棟
			-	建物・構築物	ウラン濃縮建屋 1号発回均質棟
			-	建物・構築物	ウラン濃縮建屋 2号発回均質棟
			-	建物・構築物	ウラン濃縮建屋 1号カスケード棟
			-	建物・構築物	ウラン濃縮建屋 2号カスケード棟
			-	建物・構築物	ウラン貯蔵・廃棄物建屋 Aウラン貯蔵庫

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	-	-	-		⑤			353
既設	非安重	常設	-	-	-	-	-		⑤			354
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	中央制御室の居住性の要求はないため対象外				355
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			356
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	██████████	⑤			357
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			358
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	申請済み	③			359
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上	③			360
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	③			361
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	③			362
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	加工規則上、計測制御設備は対象外（インターロックの機能は申請）				363
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	申請済み	③			364
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上	③			365
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基		⑤			366
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	計装空気を喪失しても濃縮工場の安全性に影響はない。				367
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	申請済み	①、③			368
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	③			369
新設	非安重	常設	第1類	1G	-	1	式		⑤			370
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			371
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			372
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			373
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			374
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式		⑤			375
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	申請済み	③			376
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	③			377
新設	非安重	常設	第1類	1G	-	2	基	同上	③			378
新設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上	③			379
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	①、②、③			380
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	-	-	同上	③			381
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	-	-	同上	③			382
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			383
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			384
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	-	-	同上	③			385

設工認申請設備リスト(13/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
			建物・構築物	ウラン貯蔵・廃棄物建屋 Bウラン貯蔵庫	
			建物・構築物	ウラン貯蔵・廃棄物建屋 ウラン貯蔵・廃棄物庫	
			建物・構築物	ウラン貯蔵・廃棄物建屋 搬出入棟	
			建物・構築物	Aウラン濃縮廃棄物建屋	
			建物・構築物	Bウラン濃縮廃棄物建屋	
			建物・構築物	使用済遠心機保管建屋	
			建物・構築物	補助建屋	
			建物・構築物	渡り廊下（中央操作棟-ウラン濃縮・廃棄物建屋間）	
			建物・構築物	渡り廊下（中央操作棟-補助建屋間）	
			建物・構築物	渡り廊下（中央操作棟-2号発回均質棟間）	
重大事故等対処資機材	現場対処用資機材・装備品	-	-	汚染防護服（PVA）	
		-	-	化学防護服（簡易型）	
		-	-	化学防護服（耐HF仕様）	
		-	-	フィルター付き防護マスク（半面）	
		-	-	フィルター付き防護マスク（全面）	
		-	-	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク	
		-	-	化学防護服用マイクスピーカ	
		-	-	携帯用照明器具	
		-	-	ガンマ線測定用サーベイメータ	
		-	-	表面汚染密度測定用サーベイメータ（α、β線）	
		-	-	可搬式ガス測定関連機器（サンブラ）	
		-	-	個人用外部被ばく線量測定器（APD）	
		-	-	モニタリングカー	
		-	-	風向風速計	
		-	-	半導体材料ガス検知器（HF検知器）	
		-	-	ガス採取器	
		その他	-	2号発回均質室前シャッター前カーテン	
		その他	-	2号発回均質室監視カメラ	
		応急・復旧工具等 その他資機材	-	-	閉止用資材（バテ、木栓、鉛栓、ビニルシート）
			-	-	消石灰
-	-		消石灰散布機		
-	-		担架		
-	-		除染用具（ハンドブラシ等）		

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	-	-	同上	③			386
既設	非安重	常設	第1類	1G	◎	-	-	同上	③			387
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			388
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			389
新設	非安重	常設	第2類	第2類	-	-	-			○		390
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	申請済み	③			391
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	②、③			392
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			393
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			394
既設	非安重	常設	第2類	第2類	◎	-	-	同上	③			395
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	設計、工事を伴わない汎用の可搬式の資機材であり、保安規定または下部要領で管理				396
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				397
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				398
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				399
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				400
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				401
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				402
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				403
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				404
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				405
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				406
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				407
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				408
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				409
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				410
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				411
新設	非安重	常設	-	-	-	-	式	事故時に使用するカーテンであり、保安規定または下部要領で管理				412
既設	非安重	常設	-	-	-	-	式	事故時に使用する汎用のカメラであり、保安規定または下部要領で管理				413
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	設計、工事を伴わない汎用の可搬式の資機材であり、保安規定または下部要領で管理				414
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				415
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				416
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				417
既設	非安重	可搬	-	-	-	-	式	同上				418

設工認申請設備リスト(14/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
			-	発電機
			-	電工ドラム
			-	照明装置
			-	チェンジングルーム
			-	HF対応薬品
		消防用資機材・装備品	-	防火服
			-	空気呼吸器
			-	携帯用照明器具
			-	個人用外部被ばく線量測定器 (APD)
			-	サーモグラフィ
			-	消防自動車 (化学消防自動車)
			-	消火用水
			-	屋上放水装置
			-	泡消火剤
		再処理事業所	-	防火服
			-	空気呼吸器
			-	携帯用照明器具
			-	消防自動車 (化学消防自動車)
			-	資機材搬送車
			-	緊急搬送車
			-	泡消火剤
	その他付属機器等	付属機器等	-	接続管
			-	トレーラ
			-	輸送容器
			-	受け入れ架台
			-	48Yシリンダ用置台 (検査等用)
			-	30Bシリンダ用置台 (検査等用)
			-	48Yシリンダ用置台 (空)
			-	30Bシリンダ用置台 (空)
			-	天井走行クレーン (空シリンダ用)
			-	48Yシリンダ用仮置台
			-	30Bシリンダ用仮置台
			-	HFトラップ

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①:RE-2A ②:RE-2B, 2C	
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				419
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				420
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				421
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				422
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				423
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				424
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				425
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				426
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				427
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				428
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				429
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				430
新設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				431
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				432
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				433
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				434
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				435
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				436
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				437
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				438
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				439
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	設計、工事を伴わない汎用の可搬式の資機材であり、保安規定または下部要領で管理				440
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	加工施設外から一時的に入城するシリンダ輸送用のトレーラであり、外運搬規則で対応				441
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	輸送容器であり、外運搬規則で対応				442
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	外部からのシリンダ受け入れ作業時の仮置き台であり、保安規定または下部要領で管理				443
既設	非安重	常設	-	-	-	20	組	同上				444
既設	非安重	常設	-	-	-	2	組	同上				445
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	空のシリンダの置き台であり、保安規定または下部要領で管理				446
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	空のシリンダの置き台であり、保安規定または下部要領で管理				447
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	空のシリンダ用のクレーンであり、保安規定または下部要領で管理				448
既設	非安重	常設	-	-	-	3	組	作業時のシリンダの一時的な仮置き台であり、保安規定または下部要領で管理				449
既設	非安重	常設	-	-	-	2	組	同上				450
既設	非安重	常設	-	-	-	5	基	機能を見込んでいない自主設置機器であるが、系統図上で設置していることを添付書類に記載	④			451

設工認申請設備リスト(15/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
			-	危険物・薬品貯蔵庫	
			-	移動式バージセット	
			-	サンブラ	
			-	圧力計校正装置	
			-	排気装置	
			-	アルミナトラップ付排気装置(機器分解用)	
			-	アルミナトラップ付排気装置(各容器洗缶後のHF捕集用)	
			-	秤	
			-	排気カート	
			-	吸引ユニット	
			-	ファイバースコープ	
ロ. 濃縮施設 (インターロック)	カスケード設備	主要配管 (RE-2A)	計装設備	圧力・流量及び濃縮度測定装置による濃縮度管理のインターロック	
				圧力計 (製品濃縮度 ())	
				差圧計 (製品濃縮度 ())	
				圧力計 (製品濃縮度 ())	
				濃縮度測定装置	
			計装設備	地震発生時のカスケード排気のインターロック	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
			主要配管 (RE-2B, 2C)	計装設備	圧力・流量及び濃縮度測定装置による濃縮度管理のインターロック
					圧力計 (製品濃縮度 ())
		差圧計 (製品濃縮度 ())			
		圧力計 (製品濃縮度 ())			
		濃縮度測定装置			
		計装設備		地震発生時のカスケード排気のインターロック	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
		UF ₀ 処理設備	発生槽	計装設備	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック
					圧力計 (原料シリンダ内圧力)
測温抵抗体 (発生槽内温度)					

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤: 1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①: RE-2A ②: RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	-	-	-	申請済み	③			452
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	汎用の可搬式の資機材であり、保安規定または下部要領で管理				453
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				454
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				455
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				456
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				457
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				458
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				459
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				460
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				461
既設	非安重	可搬	-	-	-	1	式	同上				462
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	既認可と同様に各機器の仕様表でインターロックを設置することを明確にするとともに、検出端を有するものは検出範囲等を別途仕様表で示す。	④			463
						2	台					
						2	台					
						2	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			464
						6	台					
						6	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上				465
						各2	台					
						各2	台					
						各2	台					
						2(2A共用)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上				466
						6(2A共用)	台					
						6(2A共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			467
						7	台					
						7	台					

設工認申請設備リスト(16/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
			計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
			計装設備	温水ユニット温度高高による加熱停止のインターロック	
				測温抵抗体 (温水ユニット温度)	
			製品コールドトラップ	計装設備	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック
					圧力計 (製品コールドトラップ内圧力)
					測温抵抗体 (製品コールドトラップ内温度)
			計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
			計装設備	製品ガス移送ヘッダ配管圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック	
				圧力計 (製品ガス移送ヘッダ圧力)	
			製品回収槽	計装設備	重量異常高による過充填防止のインターロック
					重量計 (シリンダ重量)
			廃品コールドトラップ (RE-2A)	計装設備	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック
					圧力計 (2A廃品コールドトラップ内圧力)
					測温抵抗体 (2A廃品コールドトラップ内温度)
				計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック
					地震計 (水平)
					地震計 (鉛直)
			計装設備	廃品ガス移送ヘッダ配管圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック	
				圧力計 (廃品ガス移送ヘッダ圧力)	
			廃品コールドトラップ (RE-2B, 2C)	計装設備	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック
					圧力計 (2号廃品コールドトラップ内圧力)
					測温抵抗体 (2号廃品コールドトラップ内温度)
				計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック
地震計 (水平)					
地震計 (鉛直)					
計装設備	廃品ガス移送ヘッダ配管圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック				
	圧力計 (廃品ガス移送ヘッダ圧力)				

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①:RE-2A ②:RE-2B, 2C	
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			468
						6 (2Aカスケード共用)	台					
						6 (2Aカスケード共用)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			469
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			470
						4	台					
						4	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			471
						6 (2Aカスケード共用)	台					
						6 (2Aカスケード共用)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			472
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			473
						4	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			474
						4	台					
						4	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			475
						6 (2Aカスケード共用)	台					
						6 (2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			476
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		②		477
						各4	台					
						各4	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上		②		478
						6 (2Aカスケード共用)	台					
						6 (2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上		②		479
						各2	台					

設工認申請設備リスト(17/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
		廃品回収槽	計装設備	重量異常高による過充填防止のインターロック	
				重量計 (シリンダ重量)	
		捕集排気系ロータリポンプ	計装設備	廃品回収槽回収停止による待機槽回収開始インターロック	
				ロータリポンプ停止に伴う入口弁閉のインターロック	
		カスケード排気系ロータリポンプ	計装設備	ロータリポンプ停止に伴う入口弁閉のインターロック	
				ロータリポンプ停止に伴う入口弁閉のインターロック	
		カスケード排気系ロータリポンプ (RE-2B, 2C)	計装設備	ロータリポンプ停止に伴う入口弁閉のインターロック	
				圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	
				圧力計 (2号一般パージ系コールドトラップ内圧力)	
		一般パージ系コールドトラップ	計装設備	測温抵抗体 (2号一般パージ系コールドトラップ内温度)	
				計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック
				地震計 (水平)	
		計装設備	地震計 (鉛直)		
			計装設備	回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック	
				圧力計 (原料シリンダ槽) (原料シリンダ槽入口圧力)	
	圧力計 (均質槽F) (均質槽入口圧力)				
	均質・ブレンディング設備	均質槽	計装設備	工程用モニタHF濃度高によるUF ₆ 漏えい拡大防止のインターロック (緊急遮断弁閉、加熱停止)	
				2号工程用モニタ	
		計装設備	減圧槽故障による均質槽加熱停止インターロック		
			圧力計 (減圧槽内圧力)		
			測温抵抗体 (入口配管温度)		
		計装設備	2号局所排風機2台停止による加熱停止のインターロック		
		計装設備	均質槽槽内圧力異常高による運転停止のインターロック		
			圧力計 (均質槽内圧力)		
計装設備		圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (液化)			
		圧力計 (中間製品容器内圧力)			
		測温抵抗体 (均質槽内温度)			
計装設備		圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (大気圧未満で取扱う場合)			
	圧力計 (中間製品容器内圧力)				
計装設備	測温抵抗体 (均質槽内温度)				
	計装設備	UF ₆ シリンダ類交換時の誤操作防止のインターロック			

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①:RE-2A ②:RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④		②	480
						8、3(2B)、3(2C)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④		②	481
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			482
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			483
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上			②	484
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			485
						3	台					
						3	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	④			486
						6(2Aカスケード共用)	台					
						6(2Aカスケード共用)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	台	同上	④、⑤ (均プレ設備(原料シリンダ槽、均質槽F)は⑤)			487
						1	台					
						1	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			488
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			489
						2	基					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	台	同上	⑤			490
						1	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			491
新設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			492
						6	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	12	台	同上	⑤			493
						6	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	12	台	同上	⑤			494
						6	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			495

設工認申請設備リスト(18/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
			計装設備	地震発生時のUF ₆ 漏えい防止インターロック (緊急遮断弁閉, 加熱停止)	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
			計装設備	重量異常高による過充填防止のインターロック	
				重量計 (シリンダ重量)	
			計装設備	回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック	
				圧力計 (製品シリンダ槽) (製品シリンダ槽入口圧力)	
				圧力計 (均質槽) (均質槽入口圧力)	
			製品シリンダ槽	計装設備	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック
					圧力計 (製品シリンダ内圧力)
					測温抵抗体 (製品シリンダ槽内温度)
			計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
			計装設備	重量異常高による過充填防止のインターロック	
				重量計 (シリンダ重量)	
			計装設備	回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック	
				圧力計 (均質槽) (均質槽入口圧力)	
				圧力計 (製品シリンダ槽) (製品シリンダ槽入口圧力)	
			原料シリンダ槽	計装設備	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック
					圧力計 (原料シリンダ/廃品シリンダ内圧力)
					測温抵抗体 (原料シリンダ槽内温度)
			計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック	
				地震計 (水平)	
				地震計 (鉛直)	
			計装設備	重量異常高による過充填防止のインターロック	
				重量計 (シリンダ重量)	
			計装設備	回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック	
				圧力計 (均質槽F入口圧力)	
			サンプル小分け装置	計装設備	工程用モニタHF濃度高によるUF ₆ 漏えい拡大防止のインターロック (加熱停止)
2号工程用モニタ					
計装設備	2号局所排風機2台停止による加熱停止のインターロック				

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤: 1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①: RE-2A ②: RE-2B, 2C	
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			496
						6 (2Aカスケード共用)	台					
						6 (2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			497
						6	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			498
						6	台					
						12	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1 (F槽のみ)	式	同上	⑤			499
						1 (F槽のみ)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1 (F槽のみ)	式	同上	⑤			500
						1 (F槽のみ)	台					
						1 (F槽のみ)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			501
						6	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			502
						4	台					
						1	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			503
						1	台					
						1	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			504
						6 (2Aカスケード共用)	台					
						6 (2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			505
						1	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			506
						1	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			507
						2 (均質槽共用)	基					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			508

設工認申請設備リスト(19/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	
へ、核燃料物質の貯蔵施設(インターロック)	高周波電源設備	計装設備	計装設備	サンプルシリンダ圧力異常高又は小分け装置温度異常高による加熱停止のインターロック	
				圧力計(サンプルシリンダ内圧力)	
				測温抵抗体(加熱箱温度)	
			計装設備	計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック
					地震計(水平)
					地震計(鉛直)
			計装設備	計装設備	工程用モニタHF濃度高によるUF ₆ 漏えい拡大防止のインターロック
					2号工程用モニタ
			計装設備	計装設備	工程用モニタHF濃度高によるUF ₆ 漏えい拡大防止のインターロック(ダンパ閉によるUF ₆ 閉じ込め)
		2号工程用モニタ			
		計装設備	計装設備	地震発生時のUF ₆ 漏えい防止インターロック(ダンパ閉によるUF ₆ 閉じ込め)	
				地震計(水平)	
				地震計(鉛直)	
		計装設備	計装設備	減圧槽故障による均質槽加熱停止インターロック	
				圧力計(減圧槽内圧力)	
				測温抵抗体(入口配管温度)	
		計装設備	計装設備	均質バージ系コールドトラップ	
				圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック	
	圧力計(均質バージ系コールドトラップ内圧力)				
	計装設備		計装設備	測温抵抗体(均質バージ系コールドトラップ内温度)	
				地震発生時の加熱停止のインターロック	
				地震計(水平)	
	計装設備	計装設備	地震計(鉛直)		
			回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック		
圧力計(均質槽F入口圧力)					
高周波電源設備	計装設備	計装設備	均質バージ系ロータリポンプ		
			ロータリポンプ停止に伴う入口弁閉のインターロック		
			遠心機過回転防止機能		
	計装設備	計装設備	計装設備	遠心機過回転防止機能	
				遠心機過回転防止機能	
				遠心機過回転防止機能	
搬送設備	搬送設備	天井走行クレーン(A, B, C, D, E, G)	吊り上げ高さインターロック(1.2m)		
			停電時のシリンダ保持機能		
		天井走行クレーン(H, I, J, K, L, M, N, O, P)	吊り上げ高さインターロック(1.85m)		
			停電時のシリンダ保持機能		

既設/新設	安重/非安重	常設/可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規制基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①: RE-2A ②: RE-2B, 2C	
新設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			509
						1	台					
						1	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			510
						6(2Aカスケード共用)	台					
						6(2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			511
						2	基					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			512
						2(均質槽共用)	基					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			513
						6(2Aカスケード共用)	台					
						6(2Aカスケード共用)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			514
						1	台					
						1	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			515
						2	台					
						2	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			516
						6(2Aカスケード共用)	台					
						6(2Aカスケード共用)	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上	⑤			517
						1	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			518
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	申請済み	③			519
新設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	既認可と同様に各機器の仕様表でインターロックを設置することを明確にするとともに、検出端を有するものは検出範囲等を別途仕様表で示す。		①		520
新設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		②		521
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			522
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			523
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			524
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			525

設工認申請設備リスト(20/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
ト、放射性廃棄物の廃棄施設 (インターロック)	気体廃棄物の廃棄設備	均質室天井走行クレーン	-	吊り上げ高さインターロック (1.2m)
				停電時のシリンダ保持機能
		2号発回均質室天井走行クレーン	-	吊り上げ高さインターロック (1.2m)
				停電時のシリンダ保持機能
	1号中間室系排風機	計装設備	第1種管理区域の排気機能維持	
			差圧計 (第1種管理区域 (負圧))	
		1号発生回収室系排風機	計装設備	第1種管理区域の排気機能維持
				差圧計 (第1種管理区域 (負圧))
		1号均質室系排風機	計装設備	第1種管理区域の排気機能維持
				差圧計 (第1種管理区域 (負圧))
	2号発回均質棟系排風機	計装設備	第1種管理区域の排気機能維持	
			差圧計 (第1種管理区域 (負圧))	
	2号局所排風機	計装設備	2号局所排風機2台停止による加熱停止のインターロック	
	液体廃棄物の廃棄設備	凝集槽	計装設備	受入れ停止による漏えい防止機能
液面計 (凝集槽液位)				
脱水ろ液タンク		計装設備	受入れ停止による漏えい防止機能	
			液面計 (脱水ろ液タンク液位)	
分析廃水ピット		計装設備	漏えい防止機能 (廃水液面異常高警報)	
			液面検出器 (分析廃水ピット液位)	
第1廃水調整ピット		計装設備	漏えい防止機能 (廃水液面異常高警報)	
			液面計 (第1 廃水調整ピット)	
汚泥タンク		計装設備	受入れ停止による漏えい防止機能	
			液面計 (汚泥タンク液位)	
固体廃棄物の廃棄設備	回収系混合ガスコールドトラップ	計装設備	圧力異常高又は内温度異常高による加熱停止のインターロック	
			圧力計 (回収系混合ガスコールドトラップ内圧力)	
			測温抵抗体 (回収系混合ガスコールドトラップ内温度)	
	計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック		
		地震計 (水平)		
		地震計 (鉛直)		
回収系IF ₇ コールドトラップ	計装設備	圧力異常高により冷却運転に切り替えるインターロック		
		圧力計 (回収系IF ₇ コールドトラップ内圧力)		

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎:仕様表 ○:その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤:1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①:RE-2A ②:RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			526
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			527
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			528
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			529
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			530
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	5	台	同上	④			531
						7	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			532
						8	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	④			533
						8	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上。また、本INTは均質ブレンディング設備の停止に係るインターロックであるため、5回申請にて申請するインターロックに含める。	⑤			534
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	既認可と同様に各機器の仕様表でインターロックを設置することを明確にするとともに、検出端を有するものは検出範囲等を別途仕様表で示す。	⑤			535
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			536
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			537
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			538
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上	⑤			539
						2	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		○		540
						3	台					
						3	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上		○		541
						6(2Aカスケード共用)	台					
						6(2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		○		542
						3	台					

設工認申請設備リスト(21/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名			
		回収系UF ₆ 回収槽	計装設備	圧力異常高又は内温度異常高による加熱停止のインターロック			
				圧力計 (付着ウラン回収容器内圧力)			
				測温抵抗体 (回収系UF ₆ 回収槽内温度)			
			計装設備	地震発生時の加熱停止のインターロック			
				地震計 (水平)			
				地震計 (鉛直)			
			計装設備	重量異常高による過充填防止のインターロック			
				重量計 (シリンダ重量)			
			バージ系IF ₇ コールドトラップ	計装設備	圧力異常高により冷却運転に切り替えるインターロック		
					圧力計 (バージ系IF ₇ コールドトラップ内圧力)		
			ロ. 濃縮施設 (生産系インターロック)	カスケード設備	生産系インターロック	-	カスケードの合流部の圧力が上昇した場合に、UF ₆ の供給及び回収を停止するインターロック
						-	カスケード内の圧力が上昇した場合に、UF ₆ の供給及び回収を停止し当該カスケードを隔離するインターロック
-	外部電源喪失時に、電源喪失の時間に応じてUF ₆ の供給及び回収を停止又はカスケード排気系によりUF ₆ を排気するインターロック						
-	UF ₆ 処理設備の機器異常時に、UF ₆ の供給及び回収を停止するインターロック						
-	空気作動弁への空気の供給が低下した場合に、UF ₆ の供給及び回収を停止するインターロック						
-	高周波電源設備の故障時に、カスケード排気系によりUF ₆ を排気するインターロック						
UF ₆ 処理設備	-	ラインヒータの故障により配管温度が低下した場合に、当該槽の加熱、捕集等を停止するインターロック					
	-	発生槽の温水ユニットの温水温度が低下した場合に、発生槽の加熱を停止するインターロック					
	-	カスケード設備の生産が停止した場合に、発生槽の加熱を停止するインターロック					
	-	発生槽の圧力制御異常により配管圧力が上昇した場合に、発生槽からの原料UF ₆ の供給を停止するインターロック					
	-	製品回収槽及び廃品回収槽の故障により回収が停止した場合に、製品コールドトラップ及び廃品コールドトラップの加熱を停止するインターロック					
	-	ラインヒータの故障により配管温度が低下した場合に、当該槽の加熱、捕集等を停止するインターロック					
	-	槽間のガス移送時に回収側の槽の故障により回収が停止した場合に、移送元の槽の発生を停止するインターロック					
	-	均質バージ系コールドトラップの重量が異常となった場合に、コールドトラップの冷却を停止するインターロック					
	-	外部電源喪失時に、全ての槽の運転を停止するインターロック					
	ト. 放射性廃棄物の廃棄施設 (生産系インターロック)	固体廃棄物の廃棄設備		-	ラインヒータの故障により配管温度が低下した場合に、当該槽の加熱、捕集等を停止するインターロック		
				-	IF ₇ ボンベ発生槽のIF ₇ ボンベ圧力が上昇した場合に、自動的に電気ヒータの加熱を停止するインターロック		
				-	IF ₇ 圧力調整槽入口圧力が上昇した場合に、自動的にIF ₇ 循環コンプレッサの運転を停止するインターロック		

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤：1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		○		543
						1	台					
						1	台					
新設	非安重	常設	第3類	第3類	-	1	式	同上		○		544
						6(2Aカスケード共用)	台					
						6(2Aカスケード共用)	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		○		545
						1	台					
既設	非安重	常設	第3類	第3類	○	1	式	同上		○		546
						1	台					
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	通常の運転制御として設備を安定的に停止させる以下のインターロック。				547
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				548
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				549
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				550
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				551
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				552
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	閉じ込めの機能に直接又は補助的に作用するインターロックではなく、通常の運転制御として設備を安定的に停止させるインターロック。				553
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				554
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				555
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				556
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				557
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				558
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				559
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				560
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				561
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				562
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				563
既設	非安重	常設	-	-	-	1	式	同上				564

設工認申請設備リスト(22/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
評価・解析		内部火災	-	内部火災影響評価 (火災ハザード解析)
		外部火災	-	外部火災影響評価
		溢水	-	溢水影響評価
		竜巻	-	竜巻影響評価 (建物)
		竜巻	-	竜巻影響評価 (防護板、公道車両)
		火山	-	火山影響評価
		遮蔽	-	被ばく評価
保管廃棄			機械装置類	金属胴遠心分離機、主要配管 (RE-1A)
			機械装置類	金属胴遠心分離機、主要配管 (RE-1B~1D)
			主配管	1号UF6処理設備、1号均質・ブレンディング設備の主要配管
			機械装置類	1A廃品第1段コンプレッサ
			ポンプ	1Aカスケード排気系ブースタポンプ (CS系)
			容器	1Aカスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CS系)
			容器	1Aカスケード排気系ケミカルトラップ (A1203) (CS系)
			ポンプ	1Aカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)
			-	1Aカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)
			-	1Aカスケード排気系HFトラップ (CS系)
			-	1Aカスケード排気系ウラン検出器 (CS系)
			容器	1A中間室廃水ビット
			-	1A中間室廃水ポンプ
			-	1号Qマス室空調機
			機械装置類	1B廃品第1段コンプレッサ
			ポンプ	1Bカスケード排気系ブースタポンプ (CS系)
			容器	1Bカスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CS系)
			容器	1Bカスケード排気系ケミカルトラップ (A1203) (CS系)
			ポンプ	1Bカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)
			-	1Bカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)
			-	1Bカスケード排気系HFトラップ (CS系)
			-	1Bカスケード排気系ウラン検出器 (CS系)
			機械装置類	1C廃品第1段コンプレッサ
ポンプ	1Cカスケード排気系ブースタポンプ (CS系)			
容器	1Cカスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CS系)			

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①~⑤：1~5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
-	-	-	-	-	-	-	-		⑤			565
-	-	-	-	-	-	-	-	申請済み	③			566
-	-	-	-	-	-	-	-		⑤			567
-	-	-	-	-	-	-	-	申請済み	③			568
-	-	-	-	-	-	-	-		⑤			569
-	-	-	-	-	-	-	-	申請済み	③			570
-	-	-	-	-	-	-	-		⑤			571
既設	非安重	常設	-	-	◎	■、一	台、式	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		572
既設	非安重	常設	-	-	◎	■、一	台、式	遠心機の付着ウランを回収するため、基本設計方針で廃棄施設へ変更。付着ウラン回収後に保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		573
既設	非安重	常設	-	-	◎	一	式	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		574
既設	非安重	常設	-	-	◎	19	基	同上		○		575
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		576
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		577
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		578
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		579
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				580
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				581
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				582
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		583
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				584
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				585
既設	非安重	常設	-	-	◎	19	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		586
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		587
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		588
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		589
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		590
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				591
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				592
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				593
既設	非安重	常設	-	-	◎	19	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		594
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		595
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		596

設工認申請設備リスト(23/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
			容器	1Cカスケード排気系ケミカルトラップ (A1203) (CS系)
			ポンプ	1Cカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)
			-	1Cカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)
			-	1Cカスケード排気系HFトラップ (CS系)
			-	1Cカスケード排気系ウラン検出器 (CS系)
			機械装置類	1D廃品第1段コンプレッサ
			ポンプ	1Dカスケード排気系ブースタポンプ (CS系)
			容器	1Dカスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CS系)
			容器	1Dカスケード排気系ケミカルトラップ (A1203) (CS系)
			ポンプ	1Dカスケード排気系ロータリポンプ (CS系)
			-	1Dカスケード排気系補助ロータリポンプ (CS系)
			-	1Dカスケード排気系HFトラップ (CS系)
			-	1Dカスケード排気系ウラン検出器 (CS系)
			-	中間室チェーンブロック
			機械装置類	質量分析装置
			容器	1号発生回収室廃水ビット
			-	1号発生回収室廃水ポンプ
			機械装置類	1号発生槽
			-	1号原料発生系温水ユニット
			-	1号原料発生系温水浄水器
			容器	1号圧力調整槽
			容器	1号製品コールドトラップ
			-	1号製品冷凍機ユニット
			機械装置類	1号製品回収槽
			機械装置類	1号廃品第2段コンプレッサ
			-	1号廃品系温水ユニット
			-	1号廃品系温水浄水器
			機械装置類	1号廃品回収槽
			-	1号廃品系低温水ユニット
			-	1号廃品系低温水浄水器
			容器	1号捕集排気系ケミカルトラップ (NaF)
			容器	1号捕集排気系ケミカルトラップ (A1203)
			ポンプ	1号捕集排気系ロータリポンプ

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		597
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		598
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				599
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				600
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				601
既設	非安重	常設	-	-	◎	19	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		602
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		603
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		604
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		605
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		606
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				607
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				608
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				609
既設	非安重	常設	-	-	-	14	基	同上				610
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		611
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		612
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				613
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		614
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				615
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				616
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		617
既設	非安重	常設	-	-	◎	4	基	同上		○		618
既設	非安重	常設	-	-	-	4	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				619
既設	非安重	常設	-	-	◎	4	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		620
既設	非安重	常設	-	-	◎	8	基	同上		○		621
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				622
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				623
既設	非安重	常設	-	-	◎	5	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		624
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				625
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				626
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		627
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		628
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		629

設工認申請設備リスト(24/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
-				1号捕集排気系ウラン検出器
ポンプ				1号一般バージ系プースタポンプ
容器				1号一般バージ系コールドトラップ
-				1号一般バージ系冷凍機ユニット
容器				1号一般バージ系ケミカルトラップ (NaF)
容器				1号一般バージ系ケミカルトラップ (A1203)
ポンプ				1号一般バージ系ロータリポンプ
-				1号一般バージ系ウラン検出器
-				1号一般バージ系排気ユニット
機械装置類				1号NaF処理槽
ポンプ				1号NaF処理プースタポンプ
-				発生回収室チェーンブロック
機械装置類				1号均質槽
機械装置類				1号製品シリンダ槽
機械装置類				1号原料シリンダ槽
機械装置類				サンプル小分け装置
機械装置類				1号サンプル小分け装置フード
容器				1号均質バージ系コールドトラップ
容器				1号均質バージ系冷凍機ユニット
ポンプ				1号均質バージ系プースタポンプ
容器				1号均質バージ系ケミカルトラップ (NaF)
容器				1号均質バージ系ウラン検出器
ポンプ				1号均質バージ系ロータリポンプ
容器				1号均質バージ系ケミカルトラップ (A1203)
容器				1号減圧槽
-				均質室チェーンブロック
-				C型サンプルシリンダ
-				液体サンプルシリンダ
ポンプ				1号カスケード排気系プースタポンプ (CB系)
容器				1号カスケード排気系ケミカルトラップ (NaF) (CB系)
容器				1号カスケード排気系ケミカルトラップ (A1203) (CB系)

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				630
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		631
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		632
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				633
既設	非安重	常設	-	-	◎	3	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		634
既設	非安重	常設	-	-	◎	3	基	同上		○		635
既設	非安重	常設	-	-	◎	3	基	同上		○		636
既設	非安重	常設	-	-	-	3	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				637
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				638
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		639
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		640
既設	非安重	常設	-	-	-	9	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				641
既設	非安重	常設	-	-	◎	7	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		642
既設	非安重	常設	-	-	◎	6	基	同上		○		643
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		644
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		645
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		646
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		647
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				648
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		649
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		650
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				651
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		652
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		653
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		654
既設	非安重	常設	-	-	-	4	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				655
既設	非安重	常設	-	-	-	30	基	同上				656
既設	非安重	常設	-	-	-	8	基	同上				657
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		658
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		659
既設	非安重	常設	-	-	◎	2	基	同上		○		660

設工認申請設備リスト(25/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
			ポンプ	1号カスケード排気系ロータリポンプ (CB系)
			-	1号カスケード排気系補助ロータリポンプ (CB系)
			-	1号カスケード排気系HFトラップ (CB系)
			-	1号カスケード排気系ウラン検出器 (CB系)
			-	工程用モニタ
			主配管	UF6処理設備 主要配管
			主配管	均質・ブレンディング設備 主要配管
			容器	除染廃水ビット
			ポンプ	除染廃水ポンプ
			-	1Aカスケード系計装盤
			-	1Aカスケード系変換器盤
			-	1Aカスケード系端子盤
			-	1Aカスケード電動弁分電盤
			-	1A廃品第1段コンプレッサ電源盤
			-	1A廃品第1段コンプレッサ振動監視盤
			-	1A廃品第1段コンプレッサ連続監視盤
			-	1Bカスケード系計装盤
			-	1Bカスケード系変換器盤
			-	1Bカスケード系端子盤
			-	1Bカスケード系増設用中継端子箱
			-	1Bカスケード電動弁分電盤
			-	1B廃品第1段コンプレッサ電源盤
			-	1B廃品第1段コンプレッサ振動監視盤
			-	1B廃品第1段コンプレッサ連続監視盤
			-	1Cカスケード系計装盤
			-	1Cカスケード系変換器盤
			-	1Cカスケード系端子盤
			-	1Cカスケード電動弁分電盤
			-	1C廃品第1段コンプレッサ電源盤
			-	1C廃品第1段コンプレッサ振動監視盤
			-	1C廃品第1段コンプレッサ連続監視盤
			-	1Dカスケード系計装盤
			-	1Dカスケード系変換器盤

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有 無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規制基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		661
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄する ものであり、申請対象外。				662
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				663
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				664
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				665
既設	非安重	常設	-	-	◎	-	式	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様 表により保管廃棄することを明確化する。		○		666
既設	非安重	常設	-	-	◎	-	式	同上		○		667
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		668
既設	非安重	常設	-	-	◎	1	基	同上		○		669
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄する ものであり、申請対象外。				670
既設	非安重	常設	-	-	-	6	基	同上				671
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				672
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				673
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				674
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				675
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				676
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				677
既設	非安重	常設	-	-	-	6	基	同上				678
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				679
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				680
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				681
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				682
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				683
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				684
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				685
既設	非安重	常設	-	-	-	6	基	同上				686
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				687
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				688
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				689
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				690
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				691
既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				692
既設	非安重	常設	-	-	-	6	基	同上				693

設工認申請設備リスト(26/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名	既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有 無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
														(1) 新規基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
-				1Dカスケード系端子盤	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				694
-				1Dカスケード電動弁分電盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				695
-				1D廃品第1段コンプレッサ電源盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				696
-				1D廃品第1段コンプレッサ振動監視盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				697
-				1D廃品第1段コンプレッサ連続監視盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				698
-				1号Qマス分電盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				699
-				1号UF ₆ 処理系計装盤A	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				700
-				1号UF ₆ 処理系変換器盤A	既設	非安重	常設	-	-	-	7	基	同上				701
-				1号UF ₆ 処理系端子盤A	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				702
-				1号UF ₆ 処理系計装盤B	既設	非安重	常設	-	-	-	3	基	同上				703
-				1号UF ₆ 処理系変換器盤B	既設	非安重	常設	-	-	-	6	基	同上				704
-				1号UF ₆ 処理系端子盤B	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				705
-				1号ラインヒータ盤	既設	非安重	常設	-	-	-	4	基	同上				706
-				1号ラインヒータ断線検知器盤	既設	非安重	常設	-	-	-	4	基	同上				707
-				1号特性試験機盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				708
-				1号原料発生系温水ユニット電源盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				709
-				1号製品系冷凍機ユニット制御盤	既設	非安重	常設	-	-	-	4	基	同上				710
-				1号一般パージ系冷凍ユニット制御盤	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				711
-				1号廃品系低温水ユニットチラー制御盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				712
-				1号均質・ブレンディング設備分電盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				713
-				1号ラインヒータ分電盤	既設	非安重	常設	-	-	-	10	基	同上				714
-				1号均質・ブレンディング設備機側盤	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				715
-				1号サンプル小分け装置機側盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				716
-				1号ラインヒータ断線検知盤	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				717
-				1号モニタリング表示箱	既設	非安重	常設	-	-	-	7	基	同上				718
-				1号均質パージ系冷凍機ユニット制御装置	既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				719
-				1号均質槽操作回路盤	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				720
-				1号均質・ブレンディング系計装盤A	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				721
-				1号均質・ブレンディング系変換器盤A	既設	非安重	常設	-	-	-	5	基	同上				722
-				1号均質・ブレンディング系端子盤A	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				723
-				1号均質・ブレンディング系計装盤B	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				724
-				1号均質・ブレンディング系変換器盤B	既設	非安重	常設	-	-	-	5	基	同上				725
-				1号均質・ブレンディング系端子盤B	既設	非安重	常設	-	-	-	2	基	同上				726

設工認申請設備リスト(28/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
-	-	-	-	1AB高周波電源入力変圧器盤
-	-	-	-	1AB断路器盤
電気設備	-	-	-	1A高周波インバータ装置
-	-	-	-	1A高周波電源受電盤
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	1A高周波電源制御用分電盤
-	-	-	-	1A高周波電源運転制御盤
電気設備	-	-	-	1B高周波インバータ装置
-	-	-	-	1B高周波電源受電盤
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	1Cカスケード系増設用中継端子箱
-	-	-	-	1Dカスケード系増設用中継端子箱
-	-	-	-	1B高周波電源制御用分電盤
-	-	-	-	1B高周波電源運転制御盤
-	-	-	-	1CD高周波電源入力変圧器盤
-	-	-	-	1CD断路器盤
電気設備	-	-	-	1C高周波インバータ装置
-	-	-	-	1C高周波電源受電盤
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	██████████
-	-	-	-	1C高周波電源制御用分電盤
-	-	-	-	1C高周波電源運転制御盤

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有 無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				760
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				761
既設	非安重	常設	-	-	◎	■	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		762
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				763
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				764
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				765
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				766
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				767
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				768
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				769
既設	非安重	常設	-	-	◎	■	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		770
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				771
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				772
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				773
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				774
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				775
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				776
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				777
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				778
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				779
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				780
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				781
既設	非安重	常設	-	-	◎	■	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		782
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				783
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				784
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				785
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				786
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				787
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				788
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				789

設工認申請設備リスト(29/29)

施設区分	設備区分	系統	機種	機器名
			電気設備	1D高周波インバータ装置
			-	1D高周波電源受電盤
			-	██████████
			-	██████████
			-	██████████
			-	██████████
			-	1D高周波電源制御用分電盤
			-	1D高周波電源運転制御盤

既設 / 新設	安重 / 非安重	常設 / 可搬	耐震クラス	耐震設計	既認可の有 無 ◎：仕様表 ○：その他	数量	単位	備考	事業変更許可に基づく設工認申請区分			番号
									(1) 新規制基準への適合に 係る施設の変更 (①～⑤：1～5回申 請)	(2) 使用を廃止する設備の 存置保管廃棄等	(3) 新型遠心機更新等 (更新する375tSWU/y 分) ①：RE-2A ②：RE-2B, 2C	
既設	非安重	常設	-	-	◎	■	基	既認可の仕様表対象機器を保管廃棄するため、仕様表により保管廃棄することを明確化する。		○		790
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	設工認対象外としていた既設機器を今回、廃棄するものであり、申請対象外。				791
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				792
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				793
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				794
既設	非安重	常設	-	-	-	■	基	同上				795
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				796
既設	非安重	常設	-	-	-	1	基	同上				797

事業変更許可申請書と設備リストの番号による紐付け確認のイメージ

【本設備リスト】

【事業変更許可申請書】

設工認申請設備リスト(13/28)

施設 / 区画 / 区画 / 区画	設備 / フォム / 設備設計	設備 / 設計 / 設備設計 / 設備設計	設備 / 設計 / 設備設計 / 設備設計	設備 / 設計 / 設備設計 / 設備設計	設備 / 設計 / 設備設計 / 設備設計	備考	事業変更許可に係る設備区画			番号
							(1) 設備区画への適合に 係る設備の変更 (①-③/①-③/①-③)	(2) 使用を廃止する設備の 設置位置の変更	(3) 型式適合機変更等 (変更する設備の No.) ①: 85-2A ②: 85-2A, 2C	
施設	第1期	10	-	2	基	同上	◎			378
施設	-	-	-	-	式	同上	◎			380
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	①、②、③			382
施設	第1期	10	◎	-	-	同上	◎			383
施設	第1期	10	◎	-	-	同上	◎			384
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎			385
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎			386
施設	第1期	10	◎	-	-	同上	◎			387
施設	第1期	10	◎	-	-	同上	◎			388
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎			389
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎			390
施設	第2期	第2期	◎	-	-	設備済み	◎			391
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎、③			392
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎			394
施設	第2期	第2期	◎	-	-	同上	◎			395
...	設備、工事を行わない既設の可搬式の集塵機である				...

○色塗りした事業変更許可申請書に番号を付し、設備リストとの紐付けを確認。

一、加工施設の位置、構造及び設備

イ 加工施設の位置

六ヶ所ウラン濃縮工場加工施設（以下「本施設」という。）がある日本原燃株式会社濃縮・埋設事業所（以下「事業所」という。）は、青森県の北東部に位置する下北半島南部の上北郡六ヶ所村大石平にある標高30～60mの丘陵地帯にあり、事業所南側は尾駈沼に面している。事業所から近接集落の野附地区までの距離は約1.5km、青森県青森市及び三沢市までの距離は、それぞれ約50km及び約30kmである。敷地付近概要図を第1図に示す。

(イ) 敷地の面積及び形状

事業所の敷地は、面積約340万㎡で、東西に長い形状である。本施設は、事業所内の北東部に位置する。

(ロ) 敷地内における主要な加工施設の位置

敷地内の本施設の主要な建物は、**中央操作棟**、**1号発回均質棟**、**2号発回均質棟**、**1号カスケード棟**及び**2号カスケード棟**より構成されるウラン濃縮建屋、**Aウラン貯蔵庫**、**Bウラン貯蔵庫**、**ウラン貯蔵・廃棄物庫**及び**搬出入棟**より構成されるウラン貯蔵・廃棄物建屋、**Aウラン濃縮廃棄物建屋**、**Bウラン濃縮廃棄物建屋**、**使用済遠心機保管建屋**及び**補助建屋**である。

敷地北東部には**中央操作棟**が位置し、その東側に**1号発回均質棟**、さらに東側に**1号カスケード棟**が隣接している。また、**中央操作棟**の西側に**2号発回均質棟**が位置し、**2号発回均質棟**の南側に**2号カスケード棟**が隣接している。

中央操作棟の北側には**補助建屋**があり、架空の渡り廊下で接続されている。**中央操作棟**の南側には**Aウラン貯蔵庫**があり、地上部の渡り廊下で接続されている。

Aウラン貯蔵庫の東側に**搬出入棟**、その東側に**Aウラン濃縮廃棄物建屋**、さらに東側に**使用済遠心機保管建屋**が隣接しており、**Aウラン濃縮廃棄物建屋**の南側に**Bウラン濃縮廃棄物建屋**が隣接している。また、**Aウラン貯蔵庫**の西側に**Bウラン貯蔵庫**、さらに西側に**ウラン貯蔵・廃棄物庫**が隣接している。

敷地内配置概要図及び加工施設一般配置概要図を第2図及び第3図に示す。

別-1

添付 2 設工認申請設備の全体像について

設工認申請設備の全体像について

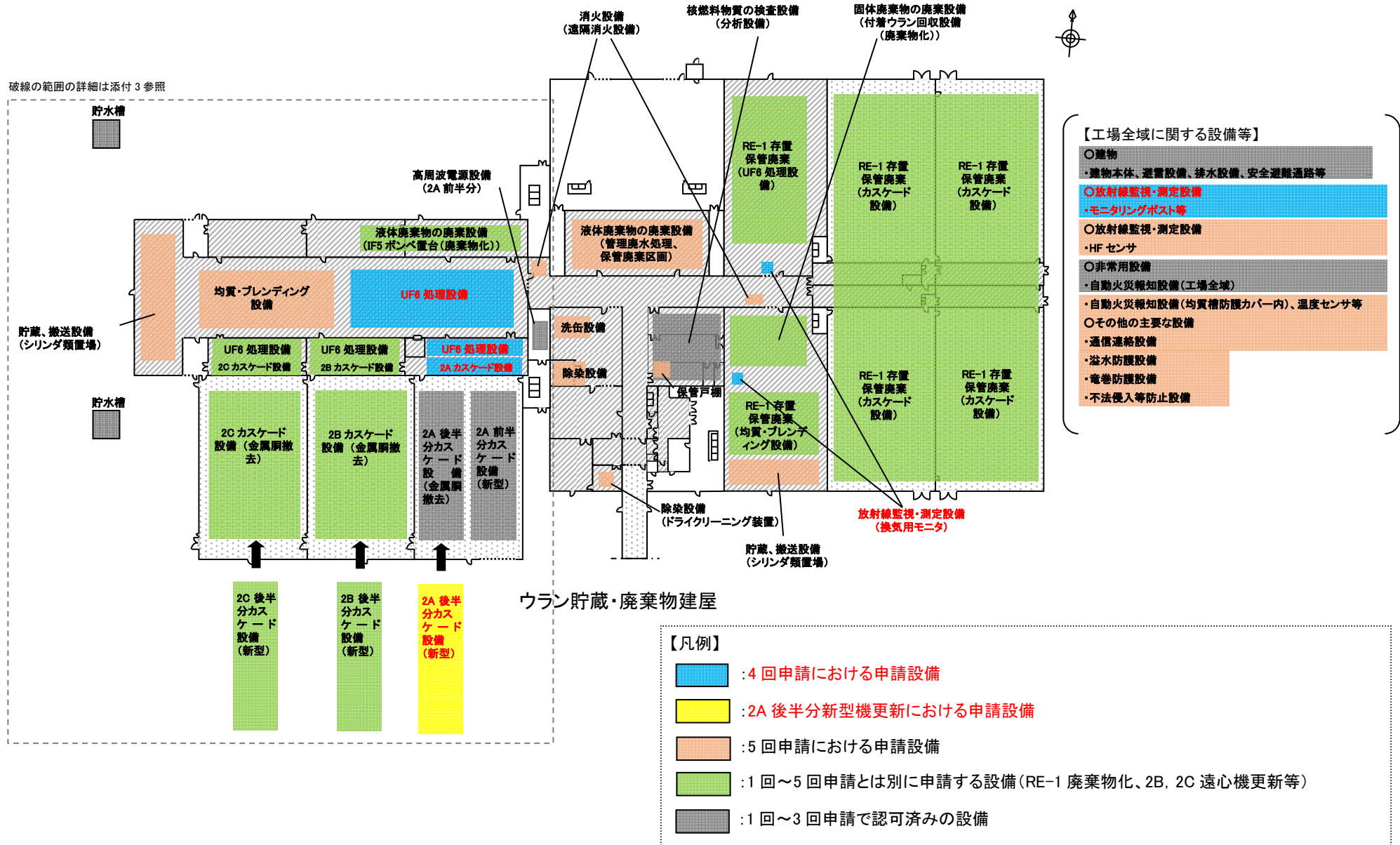
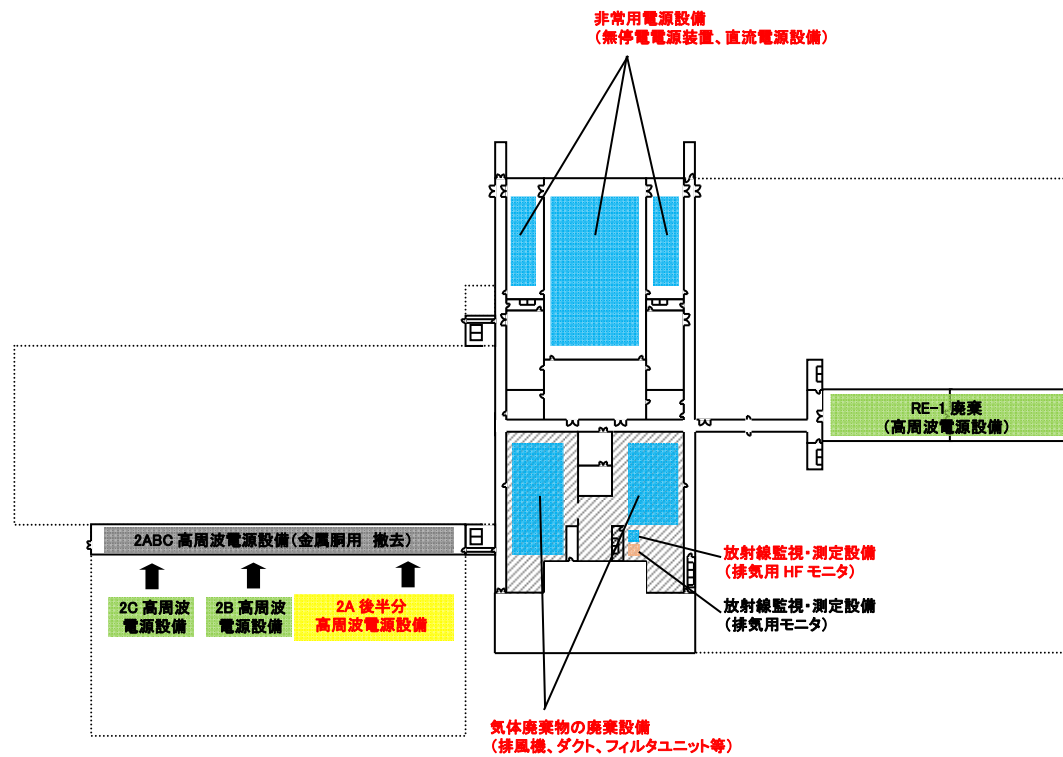


図1 ウラン濃縮建屋1階における主な申請設備



- 【凡例】
- : 4 回申請における申請設備
 - : 2A 後半分新型機更新における申請設備
 - : 5 回申請における申請設備
 - : 1 回～5 回申請とは別に申請する設備 (RE-1 廃棄物化、2B、2C 遠心機更新等)
 - : 1 回～3 回申請で認可済みの設備

図 2 ウラン濃縮建屋 2 階における主な申請設備

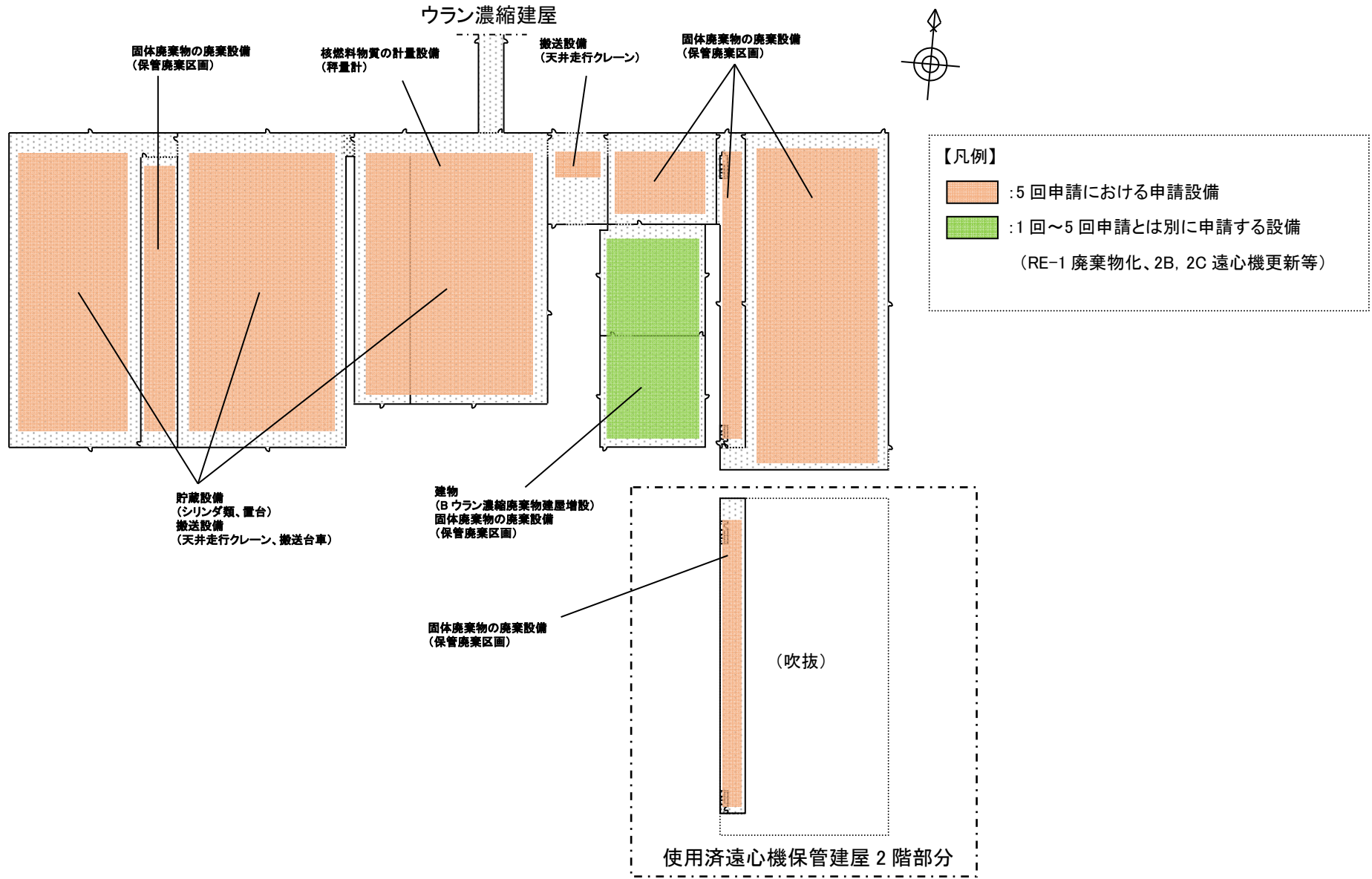


図3 ウラン貯蔵・廃棄物建屋、A ウラン濃縮廃棄物建屋、B ウラン濃縮廃棄物建屋及び使用済遠心機保管建屋における主な申請設備

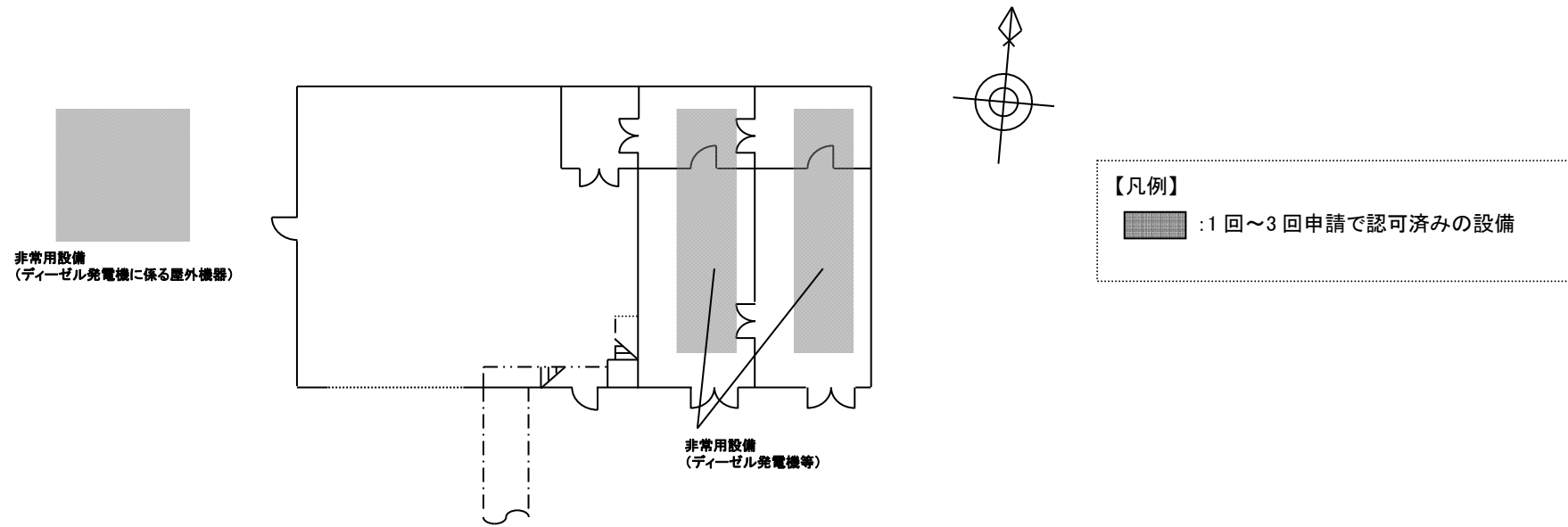
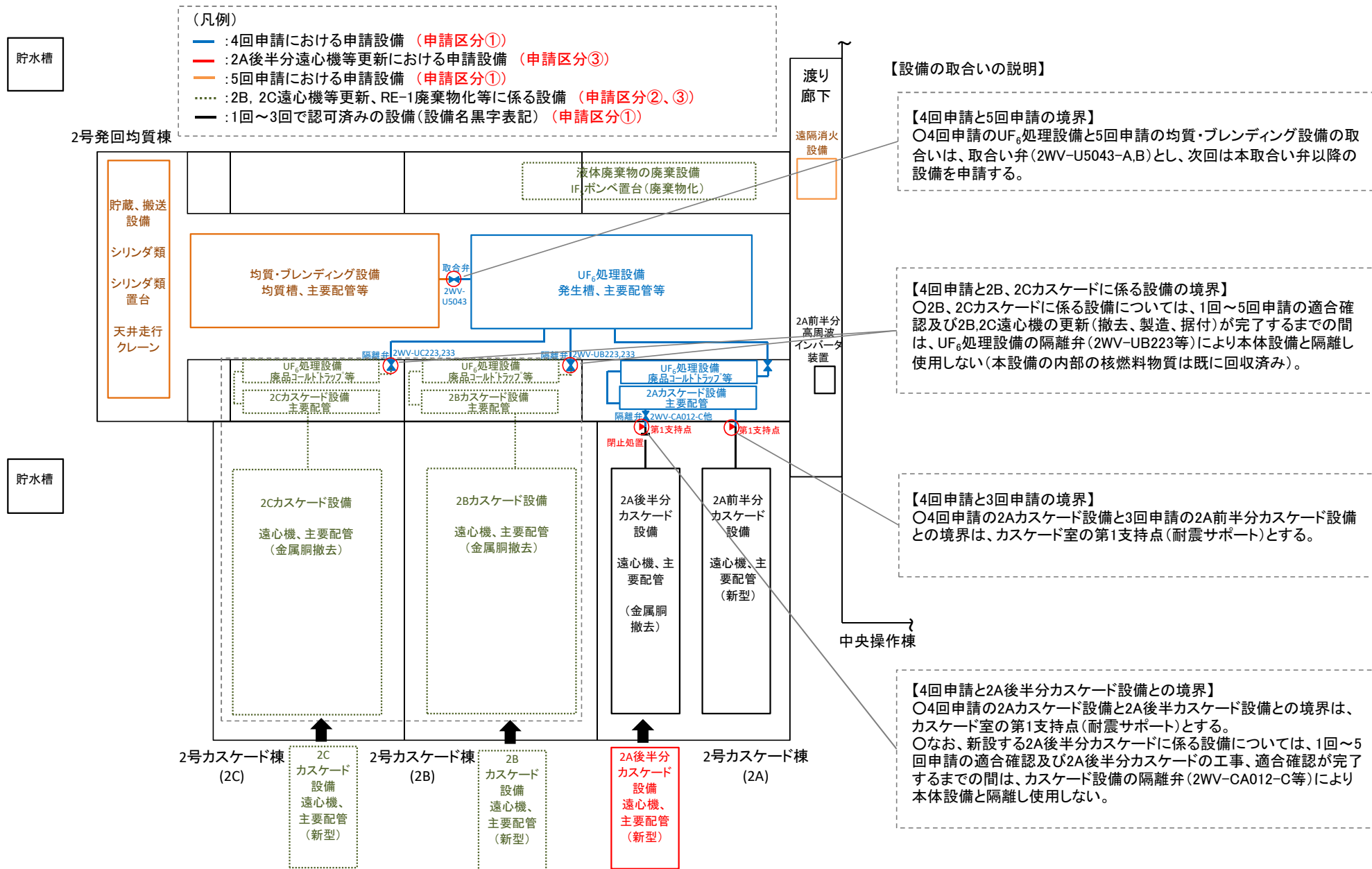


図4 補助建屋における主な申請設備

添付3 各申請における設備の取合いについて

図1 各申請における設備の配管の取合いについて



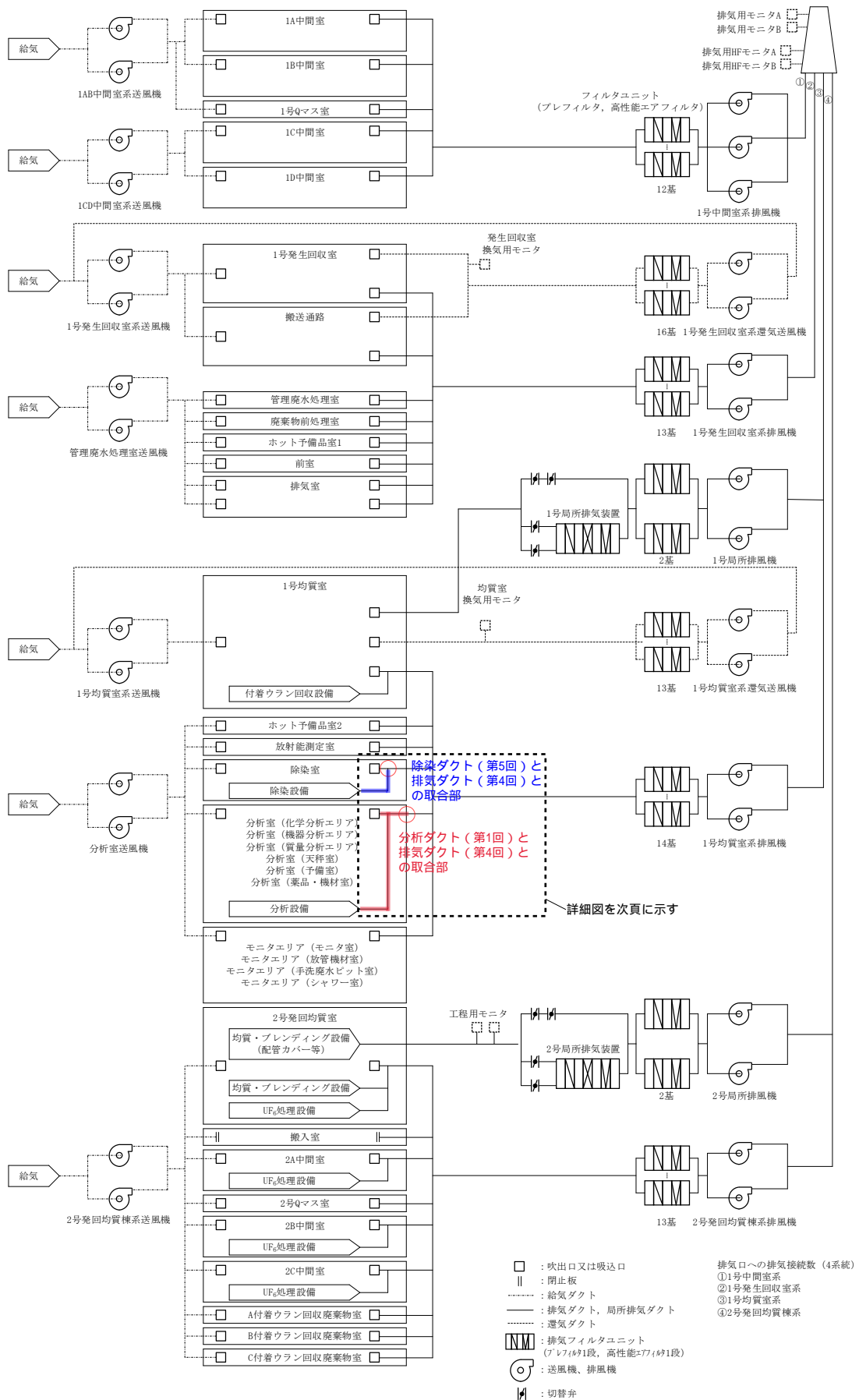
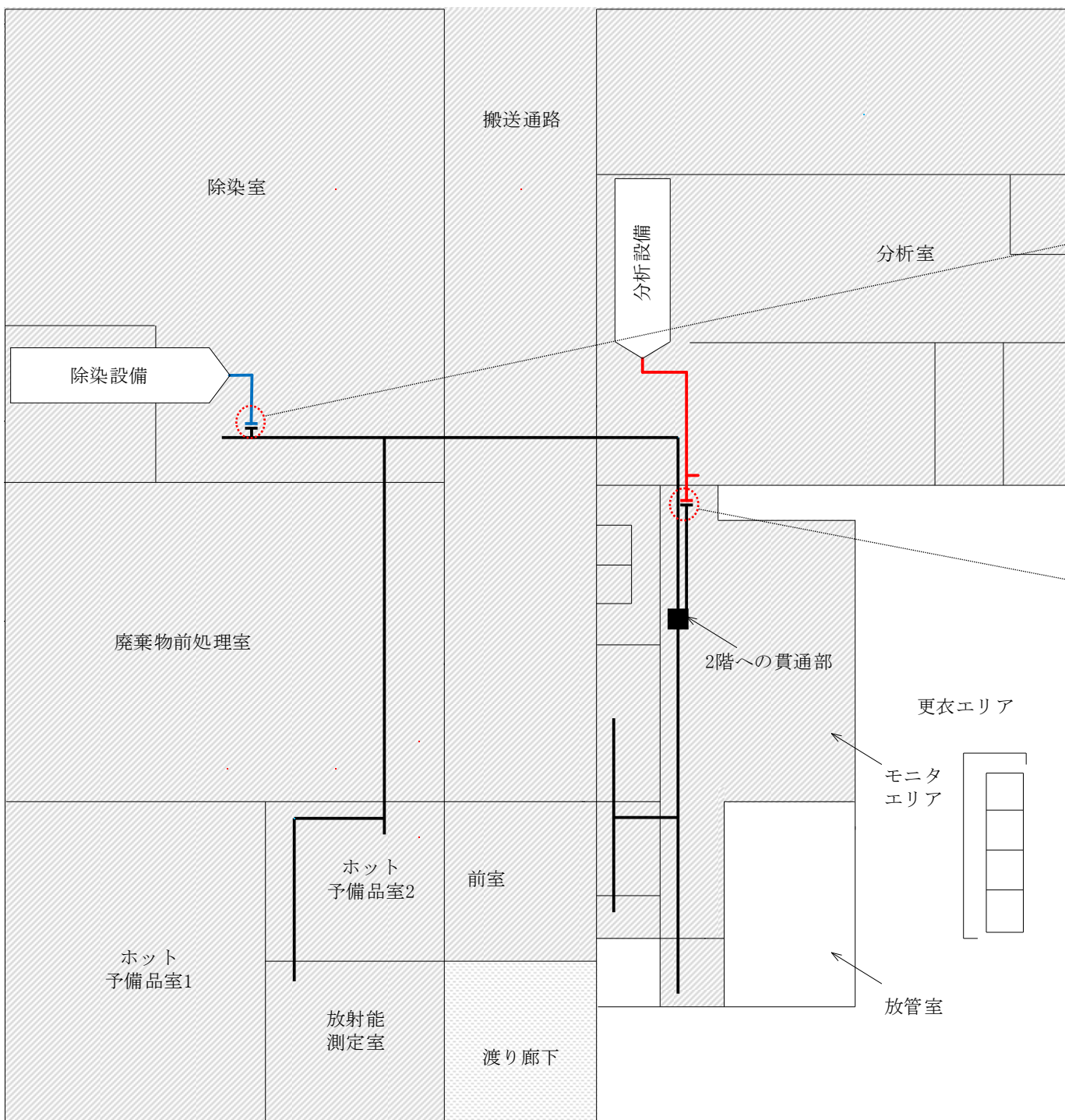
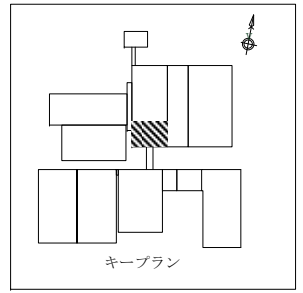


図2 各申請における設備のダクトの取合いについて

- 【凡例】
- (赤線) : 分析ダクト (第1回申請)
 - (青線) : 除染ダクト (第5回申請)
 - (黒線) : 排気ダクト (第4回申請)



【第4回申請と第5回申請の取合いの説明】
 ○第5回申請の除染ダクトと第4回申請の排気ダクトの境界は除染室の取合フランジとする。

【第1回申請と第4回申請の取合いの説明】
 ○第1回申請の分析ダクトと第4回申請の排気ダクトの境界はモニタエリアの取合フランジとする。

図3 第4回申請の排気ダクトと第1回申請の分析ダクト、第5回申請の除染ダクトとの取合い詳細図

添付 4 今回の申請における主な変更点について

(1) 第4回申請

施設区分	設備区分	機種	名称	変更区分	主な変更点			説明書	図面	備考	
					概要	基本設計方針	仕様表				
							仕様				記載の適正化
濃縮施設	カスケード設備	ポンプ	2A製品ブースタポンプ	撤去	①撤去	-	①	-	①	新型遠心機（RE-2A前半分）導入時に製品系のガス移送補助として設置したが、運転実績から不要と判断し撤去するものであり、本機器の撤去によりカスケード設備の安全機能に影響を与えるものではない。	
		主配管	主要配管（RE-2A）	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加 ③ カバー等の施工 ④ 地震インターロック新規設置に係る配管改造	①,②,③	-	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①,②,③	④	-
		計装設備	主要配管の計測制御系 （製品濃縮度 ████████ ）	改造	① 圧力・流量及び濃縮度測定装置による濃縮度管理のインターロックの変更 ② 圧力・流量及び濃縮度測定装置による濃縮度管理のインターロックに係る計装盤の更新	①	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①,②	-	圧力・流量及び濃縮度測定装置による濃縮度管理のインターロック（圧力計、差圧計、濃縮度測定装置）
			主要配管の計測制御系 （製品濃縮度 ████████ ）								
	主要配管の計測制御系 （製品濃縮度）										
			主要配管の計測制御系 （地震計）	新設	① 新規設置	①	①	-	①	-	地震発生時のカスケード排気のインターロック、地震発生時の加熱停止のインターロック（地震計）
	UF6処理設備	容器	2号圧力調整槽	確認	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加 ③ カバー等の施工	①,②,③	-	・項目名等の変更 ・鏡板に関する既設計情報を追加	①,②,③	-	-
			2号製品コールドトラップ	確認	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更）	①	-	・項目名等の変更 ・鏡板に関する既設計情報を追加	①	-	-
			2A廃品コールドトラップ	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 耐震補強（基礎プレート更新（A～C号機）） ③ 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加 ④ 設備更新（D号機）	①,③	-	・項目名等の変更 ・鏡板に関する既設計情報を追加	①,③	②,④	-
			2号捕集排気系ケミカルトラップ（NaF）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,②	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	①,②	-	-
			2号捕集排気系ケミカルトラップ（Al2O3）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	-	-	-
			2Aカスケード排気系ケミカルトラップ（NaF） （CS系）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,②	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	①,②	-	-
			2号カスケード排気系ケミカルトラップ（NaF） （CB系）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,②	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	①,②	-	-
			2Aカスケード排気系ケミカルトラップ （Al2O3）（CS系）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	-	-	-
2号カスケード排気系ケミカルトラップ （Al2O3）（CB系）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	-	-	-			

施設区分	設備区分	機種	名称	変更区分	主な変更点			説明書	図面	備考	
					概要	基本設計方針	仕様表				
							仕様				記載の適正化
濃縮施設	UF6処理設備	容器	2号一般バージ系コールドトラップ	確認	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,②	-	・項目名等の変更 ・鏡板に関する既設計情報を追加	①,②	-	-
			2号一般バージ系ケミカルトラップ（NaF）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,②	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	①,②	-	-
			2号一般バージ系ケミカルトラップ（Al2O3）	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・ふた板、底板に関する既設計情報を追加	-	-	-
		ポンプ	2号捕集排気系ロータリポンプ	改造	① 設備更新	-	① 寸法	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	-	①	-
			2Aカスケード排気系ブースタポンプ（CS系）	改造	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加 ③ 設備更新	①,②	③ 容量、寸法、材料、 原動機出力	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②,③	③	-
			2号カスケード排気系ブースタポンプ（CB系）	改造	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加 ③ 設備更新	①,②	③ 容量、寸法、材料、 原動機出力	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②,③	③	-
			2Aカスケード排気系ロータリポンプ（CS系）	既設	変更なし	-	-	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	-	-	-
			2号カスケード排気系ロータリポンプ（CB系）	既設	変更なし	-	-	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	-	-	-
			2号一般バージ系ブースタポンプ	確認	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,②	-	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②	-	-
			2号一般バージ系ロータリポンプ	既設	変更なし	-	-	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	-	-	-
		主配管	主要配管	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更、重要度分類の嵩上げ） ② 一部設備更新	①	② From-To、配管径	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①	②	-
		機械装置類	2号発生槽	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 耐震補強（子台車等の転倒防止） ③ 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,③	-	・項目名等の変更	①,③	②	-
			2号製品回収槽	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 耐震補強（子台車等の転倒防止） ③ 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,③	-	・項目名等の変更	①,③	②	-
			2号廃品回収槽	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 耐震補強（子台車等の転倒防止） ③ 外部からの衝撃に対する設計上の考慮を追加	①,③	-	・項目名等の変更	①,③	②	-
		計装設備	2号製品コールドトラップの計測制御系（製品コールドトラップ内圧力）	確認	① 圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロックに係る計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック（圧力計）
			2号製品コールドトラップの計測制御系（製品コールドトラップ内温度）								圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック（測温抵抗体）
			2号製品コールドトラップの計測制御系（製品ガス移送ヘッダ圧力）	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	①	-	製品ガス移送ヘッダ配管圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック（圧力計）

施設区分	設備区分	機種	名称	変更区分	主な変更点			説明書	図面	備考	
					概要	基本設計方針	仕様表				
							仕様				記載の適正化
濃縮施設	UF6処理設備	計装設備	2A廃品コールドトラップの計測制御系 (2A廃品コールドトラップ内圧力)	確認	① 圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロックに係る計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (圧力計)
			2A廃品コールドトラップの計測制御系 (2A廃品コールドトラップ内温度)								圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (測温抵抗体)
			2A廃品コールドトラップの計測制御系 (廃品ガス移送ヘッダ圧力)	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	①	-	廃品ガス移送ヘッダ配管圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック (圧力計)
			2号一般バージ系コールドトラップの計測制御系 (2号一般バージ系コールドトラップ内圧力)	確認	① 圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロックに係る計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (圧力計)
			2号一般バージ系コールドトラップの計測制御系 (2号一般バージ系コールドトラップ内温度)								圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (測温抵抗体)
			2号一般バージ系コールドトラップの計測制御系 (均質槽入口圧力)	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	①	-	回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック (圧力計)
			2号一般バージ系コールドトラップの計測制御系 (原料シリンダ槽入口圧力)	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	①	-	回収側槽類圧力異常上昇によるガス移送停止のインターロック (圧力計)
			2号発生槽の計測制御系 (原料シリンダ内圧力)	確認	① 圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロックに係る計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (圧力計)
			2号発生槽の計測制御系 (発生槽内温度)								圧力異常高又は温度異常高による加熱停止のインターロック (測温抵抗体)
			2号発生槽の計測制御系 (温水ユニット温度)	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	①	-	温水ユニット温度高高による加熱停止のインターロック (測温抵抗体)
2号製品回収槽の計測制御系 (シリンダ重量)	確認	① 重量異常高による過充填防止のインターロック計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	重量異常高による過充填防止のインターロック (重量計)			
2号廃品回収槽の計測制御系 (シリンダ重量)	確認	① 重量異常高による過充填防止のインターロック計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	重量異常高による過充填防止のインターロック (重量計)			
放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄設備	送・排風機	1号中間室系排風機	既設	① 耐震設計の変更 (分類変更 (第2類⇒第3類)) ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②	-	溢水高さが溢水防護上の配慮が必要な高さ (没水許容高さ) を超えないことについては、次回申請の溢水影響評価において示す。
			1号発生回収室系排風機	既設	① 耐震設計の変更 (分類変更 (第2類⇒第3類)) ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上
			1号均質室系還気送風機	確認	① 耐震設計の変更 (割り増し係数変更) ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上
			1号均質室系排風機	確認	① 耐震設計の変更 (分類変更 (第2類⇒第1類)) ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上
			2号発回均質棟系排風機	確認	① 耐震設計の変更 (分類変更 (第2類⇒第1類)) ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上

施設区分	設備区分	機種	名称	変更区分	主な変更点			説明書	図面	備考		
					概要	基本設計方針	仕様表					
							仕様				記載の適正化	
放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄設備	送・排風機	1号局所排風機	既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第3類））	①	-	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①	-	-	
			2号局所排風機	既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第3類））	①	-	・項目名等の変更 ・原動機に関する既設計情報を追加	①	-	-	
		主管	1号給気ダクト	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	-	①	①	-
			1号選気ダクト	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1,2類））	①	-	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①	①	-	
			1号排気ダクト	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1,2類））	①	-	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①	①	-	
			1号局所排気ダクト	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①	①	-	
			2号給気ダクト	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	-	①	①	-
			2号排気ダクト	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1,2類））	①	-	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①	①	-	
			2号局所排気ダクト	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・From-To表記に変更	①	①	-	
			フィルタ	1号発生回収室系排気フィルタユニット	既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第3類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①,②	-	溢水高さが溢水防護上の配慮が必要な高さ（没水許容高さ）を超えないことについては、次回申請の溢水影響評価において示す。
		1号発生回収室系選気フィルタユニット		既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第3類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上	
		1号中間室系排気フィルタユニット		既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第3類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上	
		1号均質室系排気フィルタユニット		確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上	
		1号均質室系選気フィルタユニット		確認	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上	
		2号発回均質棟系排気フィルタユニット		確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①,②	-	同上	
		1号局所排気フィルタユニット		既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第1類））	①	-	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①	-	-	
		2号局所排気フィルタユニット		既設	① 耐震設計の変更（分類変更（第2類⇒第3類））	①	-	・項目名等の変更 ・容量に関する既設計情報を追加	①	-	-	

施設区分	設備区分	機種	名称	変更区分	主な変更点			説明書	図面	備考	
					概要	基本設計方針	仕様表				
							仕様				記載の適正化
放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄設備	計装設備	1号中間室系排風機の計測制御系第1種管理区域（負圧）	確認	① 負圧警報に関する計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	第1種管理区域の排気機能維持（差圧計）
			1号発生回収室系排風機の計測制御系第1種管理区域（負圧）	確認	① 負圧警報に関する計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	第1種管理区域の排気機能維持（差圧計）
			1号均質室系排風機の計測制御系第1種管理区域（負圧）	確認	① 負圧警報に関する計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	第1種管理区域の排気機能維持（差圧計）
			2号発回均質棟系排風機の計測制御系第1種管理区域（負圧）	確認	① 負圧警報に関する計装盤更新	-	-	既設工認にて図面等にて示していたが、新たに仕様表対象とし、既設計情報を追加	①	-	第1種管理区域の排気機能維持（差圧計）
放射線管理施設	放射線監視・測定設備	計装設備	排気用HFモニタA	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第2類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加 ③ 設備更新	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更	①,②	③	溢水高さが溢水防護上の配慮が必要な高さ（没水許容高さ）を超えないことについては、次回申請の溢水影響評価において示す。
			排気用HFモニタB	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第2類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加 ③ 設備更新	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更	①,②	③	同上
			発生回収室換気用モニタ	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第2類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加 ③ 設備更新	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更	①,②	③	同上
			均質室換気用モニタ	確認	① 耐震設計の変更（分類変更（第3類⇒第2類）） ② 溢水に対する設計上の考慮を追加 ③ 設備更新	①,②	② 溢水防護上の配慮が必要な高さ	・項目名等の変更	①,②	③	同上
			モニタリングポスト	確認	① 新たに規制対象となる既設の設備	①	①	-	①	-	-
その他の加工施設	非常用設備	電気設備	1号無停電電源装置	確認	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更）	①	-	・項目名等の変更 ・電圧、周波数に関する既設計情報を追加	①	-	-
			2号無停電電源装置	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 設備更新	①	② 容量、主要寸法、個数	・項目名等の変更 ・電圧、周波数に関する既設計情報を追加	①,②	②	-
			直流電源設備（直流110V蓄電池盤）	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 設備更新	①	② 容量、主要寸法、個数	・項目名等の変更	①,②	②	-
			直流電源設備（直流110V充電器盤）	改造	① 耐震設計の変更（割り増し係数変更） ② 設備更新	①	② 容量、主要寸法、個数	・項目名等の変更	①,②	②	-

添付 5 補足説明資料に関する整理表

補足説明資料に関する整理表

設工認申請書	説明グループ		参考とする別電炉補足説明資料№	補足説明資料	内容	該当する申請回数						
	分類	グループ				資料番号	1次申請	2次申請	3次申請	4次申請	5次申請	新習得心機への更新申請
一 名称及び住所並びに代表者の氏名	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二 変更に係る事業所の名称及び所在地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三 変更に係る加工施設の区分及び工事の方法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
別添I 施設共通	共通	① (全社)	-	補足-1-1	・設工認申請書における本文及び添付書類の作成要領について ・設工認申請対象設備 全社で調整	-	-	-	○	-	-	○
1-1 基本設計方針	共通	① (全社)	-	-	・基本設計方針の変更前後の記載の考え方について ・基本設計方針、仕様 全社で調整 (説明書) で記載すべき事項の整理	-	-	-	○	○	-	○
第1章 共通項目	同上					-	-	-	-	-	-	-
第2章 個別項目	同上					-	-	-	-	-	-	-
表1 主要設備リスト	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-1	-	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
1-2 工事の方法	共通	① (全社)	-	-	・機能、性能検査対象の考え方 ・使用前事業者検査の 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
別添II 個別施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 濃縮施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-1	-	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-2	-	・仕様表、添付説明書、図面の関係性に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
標準規格及び基準	共通	① (全社)	-	補足-10-1	・標準規格及び基準に 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
ハ 核燃料物質の貯蔵施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設計条件及び仕様	個別	次回	-	-	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	-	-	-	-	-	-	○
設計条件及び仕様	個別	次回	-	-	・仕様表、添付説明書、図面の関係性に係る補足説明資料	-	-	-	-	-	-	○
標準規格及び基準	共通	次回	-	補足-10-1	・標準規格及び基準に 全社で調整	-	-	-	-	-	-	○
ト 放射性廃棄物の廃棄施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-1	-	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-2	-	・仕様表、添付説明書、図面の関係性に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
標準規格及び基準	共通	① (全社)	-	補足-10-1	・標準規格及び基準に 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
チ 放射線管理施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-1	-	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-2	-	・仕様表、添付説明書、図面の関係性に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
標準規格及び基準	共通	① (全社)	-	補足-10-1	・標準規格及び基準に 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
リ その他の加工施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-1	-	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
設計条件及び仕様	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別03-2	-	・仕様表、添付説明書、図面の関係性に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
標準規格及び基準	共通	① (全社)	-	補足-10-1	・標準規格及び基準に 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
四 工事工程表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
別添III 工事工程表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
五 設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
別添IV 設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	共通	① (全社)	-	補足-130-1	・品質保証計画(設工認) 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
六 変更の理由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
七 分割申請の理由	共通	① (全社)	-	-	・設工認の分割申請計画について(全体計画と申請書の構成) ・第1回申請対象以外の 全社で調整 ・設工認の概要(申請回数、事業変更許可で記載した事項(仕様、性能))	-	-	-	○	○	-	○
七 分割申請の理由	個別	③ (濃縮)	濃縮 個別01	-	・加工施設(クラン濃縮)の設工認申請全体の関係性、網羅性に係る補足説明資料	-	-	-	○	○	-	○
(1) 加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	共通	① (全社)	-	補足-20-1	・設工認添付書類における基本設計方針の抜粋について 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
(1)-1 加工施設の事業変更許可申請書「本文(三号)」との整合性	同上					-	-	-	-	-	-	-
(1)-2 加工施設の事業変更許可申請書「本文(七号)」との整合性	同上					-	-	-	-	-	-	-
(2) 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	共通	① (全社)	-	補足-120 補足-140	・様式-1の詳細説明資料 全社で調整	-	-	-	○	○	-	○
(2)-1 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	共通	① (全社)	-	補足-140	・基本設計方針から設工認申請資料及び様式-1への原	-	-	-	○	○	-	○
(2)-2 本設工認に係る設計の実績、工事及び検査の計画	同上					-	-	-	-	-	-	-
(3) 技術基準への適合性に関する説明書	同上					-	-	-	-	-	-	-
各施設と技術基準別項との対比一覧表	共通	① (全社)	-	補足-1-2	・技術基準別項と工事申請書の添付書類との紐付け	-	-	-	○	○	-	○
I 核燃料物質の臨界防止に関する説明書	臨界	③ (濃縮)	濃縮 個別04	-	・臨界安全評価について	-	-	-	○	○	-	○
II 放射線による被ばくの防止に関する説明書	被ばく	③ (濃縮)	濃縮 個別05	-	・被ばく評価について	-	-	-	○	○	-	○
III 耐震性に関する説明書	耐震	-	耐震	-	・耐震設計基本方針について	-	-	-	○	-	-	-
III 耐震性に関する説明書	耐震	③ (濃縮)	濃縮 個別06	-	・耐震評価対象の網羅性について	-	-	-	○	○	-	○

設工認申請書	説明グループ		資料番号	参考とする発 電炉補足説明 資料№	補足説明資料	内容	該当する申請回次							
	分類	グループ					1次 申請	2次 申請	3次 申請	4次 申請	5次 申請	新設選心機への 更新申請		
IV 強度に関する説明書	強度	③ (濃縮)	濃縮 個別07	補足-420	・耐圧強度評価について	・選心機、配管の耐圧強度に係る評 価を説明							○	
V その他の説明書	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V-1 説明書	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V-1-1 各施設に共通の説明書	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V-1-1-1 加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	外部衝撃	-	-	-	【風(台風)及び積雪】建築基準法 における荷重の設定として耐震にて 評価	-				○				
	外部衝撃	-	-	-	【低温・凍結】	-				○				
	外部衝撃	-	-	-	【高温】	-				○				
	外部衝撃	-	-	-	【降水】降水による敷地内浸水影響 評価	-				○				
	外部衝撃	-	-	-	【生物学的事象】バードスクリーン 等の設置による生物の進入抑制につ いて	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	補足-70-1	【電巻】基本設計方針	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	補足-70-1	【電巻】設計対象施設の抽出につ いて	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	補足-70-1	【電巻】飛来物の選定について	-			○	○				
	外部衝撃	次回	-	補足-70-1	【電巻】敷地外からの飛来物が想定 される施設の設計方針について	-	・3回申請で先送りとした、車両等 の飛来物に対する防護設計の説明						○	
	外部衝撃	-	-	補足-70-1	【電巻】電巻影響評価の風速場モデ ルの適用について	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	-	【電巻】風力係数について	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	補足-440-1	【電巻】構造強度評価における評価 対象部位の選定について	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	-	【電巻】設計電巻荷重の設定にお いて考慮する空気密度について	-			○	○				
	外部衝撃	-	-	-	【落雷】想定雷撃規模、落雷影響評 価、保安器の設置について	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-80-1	【火山】基本設計方針	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-80-2	【火山】降下火砕物の影響を考慮す る施設の選定について	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-460-12	【火山】構造強度評価における評価 対象部位の選定について	-				○				
	外部衝撃	-	-	-	【火山】許容境界の考え方について	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-90-1	【外部火災】基本設計方針	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-90-1	【外部火災】森林火災について	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-90-1	【外部火災】近隣工場等の火災につ いて	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-90-1	【外部火災】ばい煙及び有毒ガスの 影響評価	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-90-1	【外部火災】航空機墜落による火災 について	-				○				
	外部衝撃	-	-	補足-90-1	【外部火災】評価で使用するパラ メータの設定根拠について	-				○				
	外部衝撃	-	-	-	【航空機墜下】航空機墜下確率評価 について	-				○				
	外部衝撃	③ (濃縮)	濃縮 個別08	-	-	・自然現象の損傷防止について	・各機器の飛散防止用のボルト固定 等について説明					○	○	○
V-1-1-2 加工施設の閉じ込めの機能に関する説明書	閉じ込め	③ (濃縮)	濃縮 個別09	-	・閉じ込めに係る安全設計について	・選心機、回転機破損に係る評価内 容等の詳細説明							○	
V-1-1-3 加工施設の火災防護に関する説明書	火災	次回	-	補足-300-1	・火災区域の配置を明示した図面	同左							○	
		次回	-	-	・内部火災影響評価について	同左							○	
		③ (濃縮)	濃縮 個別10	-	-	・火災防護に係る補足説明について	・不燃性材料の使用、火災防護板 (石膏ボード)等の説明				○			
		次回	-	-	-	・温度センサ、遠隔消火設備に係る 補足説明について	同左							○
V-1-1-4 安全機能を有する施設が使用される条件の下における健全性に関する説明書	安全機能	③ (濃縮)	濃縮 個別11	補足-40-12	・環境条件の設定について	・設計基準事故における環境条件の うち、環境圧力、環境温度、環境湿 度及び環境放射線量については、原 則として事象及びエリアに応じた一 律の環境条件を設定するが、必要に 応じて個別の環境条件を設定するこ としてしているため、一律及び個別 の環境条件を設定する場合の考慮事 項や設定する環境条件についての整 理を説明する。					○	○	○	
			濃縮 個別12	補足-40-2	・第14条に対する適合性の整理表 (設計基準対処施設の健全性評価)	・設計基準事故施設に対する単一故 障時の機能達成、環境条件における 健全性、試験・検査、悪影響(内部 飛散物)、操作の確実性、操作の容 易性等に係る整理表						○	○	○
			濃縮 個別13	補足-40-3	・環境条件における機器の健全性評 価の手法について	・環境条件における健全性に係る項 目に関して、適合性確認手法につ いての補足説明							○	○
V-1-1-5 加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	不法侵入	次回	-	-	-	-								
V-1-1-6 加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	溢水	③ (濃縮)	濃縮 個別14	-	-	・溢水影響評価の方針について	・溢水影響評価の方針についての補 足説明						○	
		次回	-	補足-310	-	・溢水影響評価について	同左						○	
V-1-1-7 加工施設の内外部飛散物による損傷防護に関する説明書	飛散物	③ (濃縮)	濃縮 個別15	補足-40-2	・内部飛散物となり得る機器の選定 及び当該事象に対する防護方針	・内部飛散物の対象機器と設計内容 の説明							○	
V-1-1-8 通信連絡設備に関する説明書	通信	次回	-	補足-240-5	・通信連絡設備について	同左							○	
V-1-1-9 安全避難通路及び照明設備に関する説明書	-	-	-	補足-210-1	・安全避難通路に関する説明書に係 る補足説明資料	同左							○	
V-1-1-10 警報設備等に関する説明書	警報	③ (濃縮)	濃縮 個別16	補足-240-1	・計装装置の構成並びに計測範囲及 び警報動作範囲について	・計装装置の構成並びに計測範囲及 び警報動作範囲の補足説明							○	
		次回	-	補足-240-3	・インターロック等の応答時間につ いて	・漏えい拡大防止インターロックの 応答時間について説明							○	
V-1-2 核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書	-	-	-	-	-	-								
V-1-3 放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	-	-	-	-	-	-								
V-1-4 放射線管理施設に関する説明書	放射線	③ (濃縮)	濃縮 個別17	補足-260-1	・放射線管理用計測装置の構成並び に計測範囲及び警報動作範囲につ いて	・放射線管理用計測装置の構成並び に計測範囲及び警報動作範囲の補足 説明							○	
V-1-5 非常用電源設備に関する説明書	非常用電源	-	-	補足-280-1	・非常用発電装置の供給負荷につ いて	-				○				
V-1-6 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	設定根拠	③ (濃縮)	濃縮 個別18	-	-	・無停電源装置等の設計について	・無停電源装置等の設計内容の補 足説明						○	
		③ (濃縮)	濃縮 個別19	補足-260-1	-	・変更を伴う設備の設定根拠につ いて	・今回、仕様の変更を伴う設備の容 量等の設定根拠について説明する。						○	

添付書類

設工認申請書		説明グループ		資料番号	参考とする発 電炉補足説明 資料No.	補足説明資料	内容	該当する申請回数						
		分類	グループ					1次 申請	2次 申請	3次 申請	4次 申請	5次 申請	新型過心機への 更新申請	
V-2	加工施設に関する図面	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-1	構内配置図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-2	平面図及び断面図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-2-1	ウラン濃縮建屋 中央操作棟の平面図及び断面図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	；	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-3	系統図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-3-1	濃縮施設 カスケード設備の系統図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-3-2	濃縮施設 UF ₆ 処理設備の系統図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	；	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-4	配置図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-4-1	濃縮施設 カスケード設備の機器配置図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	；	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-5	構造図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-5-1	濃縮施設 カスケード設備の構造図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V-2-5-2	濃縮施設 高周波電源設備の構造図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	；	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

補足説明資料一覧表

項目	資料番号 又は対象図書	資料名	説明 回	提出日 (予定)	No.
共 通 事 項	濃縮個別01	・加工施設(ウラン濃縮)の設工認申請全体の関係性、網羅性に係る補足説明資料	1回目	2021/1/20	1
主要設備リスト	濃縮個別02	・主要設備リストの変更前後に係る補足説明資料	(本資料に係る内容は濃縮個別03-1に 含めて作成したため、本資料は欠番と する。)		2
仕 様 表	濃縮個別03-1	・仕様表の変更前後に係る補足説明資料	2回目	2021/1/29	3
	濃縮個別03-2	・仕様表、添付説明書、図面の関係性に係る補足説明資料	2回目	2021/1/29 (濃縮施設分)	4
			3回目	2021/2/8 (廃棄、放管、その他施設)	5
I 核燃料物質の臨界防止に関する説明書	濃縮個別04	・臨界安全評価について	4回目	2021/2/15	6
II 放射線による被ばくの防止に関する説明書	濃縮個別05	・被ばく評価について			7
III 耐震性に関する説明書	濃縮個別06	・耐震評価対象の網羅性について			8
IV 強度に関する説明書	濃縮個別07	・耐圧強度評価について			9
V-1-1-1 加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	濃縮個別08	・自然現象等による損傷の防止について			10
V-1-1-2 加工施設の閉じ込めの機能に関する説明書	濃縮個別09	・閉じ込めに係る安全設計について			11
V-1-1-3 加工施設の火災防護に関する説明書	濃縮個別10	・火災防護に係る安全設計について			12
V-1-1-4 安全機能を有する施設が使用される条件の下における健全性に関する説明書	濃縮個別11	・環境条件の設定について			5回目
	濃縮個別12	・第14条に対する適合性の整理表(設計基準対処施設の健全性評価)	14		
	濃縮個別13	・環境条件における機器の健全性評価の手法について	15		
V-1-1-6 加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	濃縮個別14	・溢水影響評価の方針について	16		
V-1-1-7 加工施設の内部飛散物による損傷防護に関する説明書	濃縮個別15	・内部飛散物となり得る機器の選定及び当該事象に対する防護方針	17		
V-1-1-10 警報設備等に関する説明書	濃縮個別16	・計装装置の構成並びに計測範囲及び警報動作範囲について	18		
V-1-4 放射線管理施設に関する説明書	濃縮個別17	・放射線管理用計装装置の構成並びに計測範囲及び警報動作範囲について	19		
V-1-5 非常用電源設備に関する説明書	濃縮個別18	・無停電電源装置等の設計について	20		
V-1-6 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	濃縮個別19	・変更を伴う設備の設定根拠について	21		